

厚木市環境報告書

— 厚木市環境基本計画 実施計画の実績 —

令和3年度版

 厚木市



みんなで作る自然環境と
共生する元気なまち

目次

I 厚木市環境基本計画 施策の体系及び計画期間	1
II 令和2年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績	3
◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現	
◆基本施策1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	3
◆基本施策2 持続可能な循環型社会の実現	11
◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	
◆基本施策1 自然と共生する社会の実現	22
◆基本施策2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	27
◆基本施策3 河川と共生する社会の実現	32
◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	
◆基本施策1 豊かな生活環境の実現	38
◆基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	52
◆基本施策3 快適生活空間の実現	53
◆基本目標4 連携、協働、情報の共有化による推進	
◆基本施策1 市民参加・市民協働の推進	57
◆重点施策	
◆重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	81
◆重点施策2 ごみの減量の推進	83
◆重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	85

I 厚木市環境基本計画 施策の体系及び計画期間

1 施策の体系

基本目標	基本施策	施策項目	事業数	ページ	
1 持続可能な地球環境の実現	(1) 地球温暖化防止・低炭素社会の実現	①再生可能エネルギーの導入	2	3	
		②省エネルギーの推進	4	4	
		③水資源の有効利用	2	6	
		④自動車排出ガスの抑制	8	7	
	(2) 持続可能な循環型社会の実現	①家庭系ごみの減量の推進	3	12	
		②家庭系ごみの資源化の推進	3	13	
		③事業系ごみの発生抑制	3	15	
		④事業系ごみの資源化の推進	5	16	
		⑤スリムストアー制度の拡充	1	19	
		⑥グリーン購入の促進	4	19	
計			35		
2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現	(1) 自然と共生する社会の実現	①みどりのふれあいの場の創出	2	22	
		②希少動植物の保全	2	23	
		③山林・森林の健全な成長の推進	1	24	
		④山林・森林とふれあえる場の整備	2	25	
		⑤生物多様性に関する普及と啓発	1	26	
		⑥外来種に関する啓発と駆除	1	26	
	(2) 都市農業・林業をいかした地域産業の実現	①農地流動化の促進	1	27	
		②農業従事者の育成	1	28	
		③鳥獣被害対策	1	28	
		④地産地消の促進	3	29	
		⑤森林所有者の森林整備支援	2	30	
		⑥木材利用の促進	1	31	
	(3) 河川と共生する社会の実現	①多自然川づくりの推進	1	32	
		②親水空間の整備	1	33	
		③谷戸水辺再生整備	1	33	
		④河川愛護事業の推進	2	34	
		⑤水質監視調査の実施	2	35	
		⑥生活排水の適正な処理の推進	3	36	
		⑦工場・事業場に対する監視・指導	2	37	
	計			30	
3 安心・安全で快適な美しい都市の実現	(1) 豊かな生活環境の実現	①公園等の整備	1	39	
		②指定制度によるみどりの保全	1	39	
		③公共施設の緑化の推進	3	40	
		④緑化の支援	1	41	
		⑤みどりの基金の積立てと活用	1	42	
		⑥地域美化の推進	9	42	
		⑦健康的な生活を守る	11	47	
	(2) 地域特性をいかした魅力あるまちの実現	①景観条例・景観計画の周知啓発	1	52	
		②屋外広告物に対する適正指導と措置	1	53	
	(3) 快適生活空間の実現	①交通渋滞の解消	2	53	
		②自転車・歩行者通行帯の整備	2	54	
	計			36	
	4 連携、協働、情報の共有化による推進	(1) 市民参加・市民協働の推進	①環境に係る情報の発信	1	57
②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施			11	58	
③環境学習の充実			17	63	
④環境保全活動の支援			16	72	
⑤表彰制度等の充実			1	80	
計			46		

2 重点施策

重点施策	重点施策の取組		ページ
1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進	取組1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進	81
	取組2	効果的なスマートエネルギーの設備の導入支援	81
	取組3	電気自動車の普及促進と環境整備	82
	取組4	エコスクール取組校の普及促進	82

重点施策	重点施策の取組		ページ
2 ごみの減量の推進	取組1	ごみの発生・排出抑制の啓発	83
	取組2	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発	83
	取組3	事業系ごみの適正排出と減量の推進（2事業）	84

重点施策	重点施策の取組		ページ
3 生物多様性に配慮した環境整備の推進	取組1	地域水源林エリアの森林整備（間伐・除伐等）の実施	85
	取組2	農地の有効利用の促進	85
	取組3	里地里山活動協定に係る活動への支援	86
	取組4	多自然川づくりの推進	86
	取組5	谷戸水辺再生整備	87
	取組6	エコロジカルネットワークの形成	87

3 厚木市環境基本計画の計画期間

策定：平成27年3月 計画期間：平成27年度～令和2年度（6年間）

Ⅱ 令和2年度 厚木市環境基本計画 実施計画の実績

- ◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現
 - ◆基本施策1 地球温暖化防止・低炭素社会の実現
- 《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
1	市域の太陽光発電の総出力量	メガワット	18.2	25.0	36.4	145.6%
	R2達成率80%未満又は120%超えた理由	再生可能エネルギー発電事業計画の認定情報が公開されるようになり、平成30年度から市域における太陽光発電設置状況について詳細が把握できるようになったため大きく増加しました。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
2	市内の一般家庭における年間電力消費量削減割合 ※H29～目標値修正	%	基準値 H22年度	▲10.0	▲23.0	230.0%
	R2達成率80%未満又は120%超えた理由	再生可能エネルギーの普及及び省エネ等、地球温暖化対策への意識向上が進んでいるものと考えられます。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	市民満足度調査「地球温暖化防止に向け、再生可能エネルギーの導入等の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	47.4 H26年度	60.0	調査中	-

①再生可能エネルギーの導入

No.	実施事業名				事業内容		
	基本目標	1	基本施策	1		施策項目	1
1	スマートハウスの普及推進					スマートエネルギー設備等の設置費やゼロ・エネルギーハウスの工事費の一部を助成します。	
	指標	基準値					
	再生可能エネルギーによる発電出力量 (kW/年)	11,093 kW/年 (H26)				R2計画	神奈川県が実施する太陽光発電システムの共同購入や0円ソーラーに関する連携を深めるとともに、より使いやすい補助制度とするため、スマートハウス導入奨励金の内容を見直します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	次のとおり助成を行い、住宅用太陽光発電は569kW増加しました。平成30年度から導入をしている大容量加算については、昨年度の5kW以上から6kW以上に増やしました。 【助成実績】 太陽光発電 118件 蓄電池 87件 HEMS 30件 燃料電池 11件 スマートハウス加算 20件 大容量加算 20件 ゼロエネルギーハウス 6件
	18,000 kW/年	15,583 kW/年	86.6%				
	担当課	環境政策課				R2課題と方向性	太陽光発電による売電価格が下がっているため、太陽光発電システムの設置件数が年々減少しています。そのため、太陽光発電システムの設置費が年々下がっていることの周知や神奈川県が実施している共同購入に関する連携に力を入れます。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
13,000 kW/年	14,000 kW/年	15,000 kW/年					
H30	R1	R2					
16,000 kW/年	17,000 kW/年	18,000 kW/年					

①再生可能エネルギーの導入

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	1	1	1	公共施設への再生可能エネルギーシステムの導入推進
	公共施設への再生可能エネルギーシステムの導入推進			
	指標		基準値	
	公共施設に設置した太陽光発電出力量 (kW/年)	218.7 kW/年 (H26)		R2 計画
	R2目標値 R2実績値 R2達成率			
	400 kW/年	378.9 kW/年	94.7%	R2 実績
	担当課		環境政策課 各公共施設管理担当	
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R2 課題と方向性
	210 kW/年	260 kW/年	290 kW/年	カーボンニュートラルに向け、既存施設においても積極的に導入を進める必要があります。
H30	R1	R2		
320 kW/年	360 kW/年	400 kW/年		

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	1	1	2	一般家庭における年間電力消費量を削減するため、環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを通じて、各推進主体の協働による温暖化防止の普及啓発を実施します。
	温暖化防止に関する普及啓発による省エネの推進			
	指標		基準値	
	電灯計 基準年度 H22年度 比 (%)	511,077 千kWh (H22)		R2 計画
	R2目標値 R2実績値 R2達成率			
	▲10.0%	▲23%	230.0%	R2 実績
	担当課		環境政策課	
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	R2 課題と方向性
	▲5.0%	▲6.0%	▲9.0%	長期的な省エネ意識の向上を実現するため、子どもを中心とした環境教育に重点を置く必要があります。
H30	R1	R2		
▲9.4%	▲9.7%	▲10.0%	80%未 120% 超え 理由	

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
2	防犯灯におけるLED灯への設置・転換			事業内容	新規で設置する防犯灯についてLED灯を設置するとともに、既存の防犯灯のLEDへの転換を推進します。
	指標	基準値			
	LED転換率 (%)	3% (H26)		R2 計画	H28年度に事業完了
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	H28年度に事業完了 H28年度に防犯灯ESCO事業を実施し、市内の防犯灯全灯をLED灯に交換しました。
	H28年度に事業完了	H28年度に事業完了	H28年度に事業完了		
	担当課	セーフコミュニティ くらし安全課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	H28年度に事業完了
	H27	H28	H29		
	4%	6%	9%		
H30	R1	R2			
12%	15%	20%			

②省エネルギーの推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2		
3	商店街街路灯のLED灯への転換			事業内容	商店街街路灯のLED化に要する経費の一部を補助します。
	指標	基準値			
	補助件数 (基)	293基 (H26)		R2 計画	1 商店会29基を設置予定です。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	1 商店会29基を設置しました。
	388基	378基	97.4%		
	担当課	商業にぎわい課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	商店街加盟店舗が減少傾向にあるなか、LED化に要する商店街の費用負担が大きいことが課題です。 方向性としては、今後もLED化を推進していきます。
	H27	H28	H29		
	338基	348基	358基		
H30	R1	R2			
368基	378基	388基			

②省エネルギーの推進

4	No. 実施事業名			事業内容	公民館の照明設備を蛍光灯等からLED照明に交換し、温室効果ガスの排出を抑制します。 ※H29～目標値修正 (R2:7館 ⇒ 目標値は置かない)		
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 2				
	公共施設における省エネルギー化の推進						
	指標		基準値				
	対象施設数 (館)	相川公民館の一部				R2 計画	今後も、新設、更新施設を順次LED化していきます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2 実績	道路照明25灯を始めとして、計775灯をLED化しました。 【年間電気使用量の削減想定】 ◇道路照明 2,924,745kWh ◇その他 210,773,671kWh
	目標値は置かない	道路照明等 775灯	目標値は置かない				
	担当課 環境政策課 各公共施設管理担当						
	計画期間内目標値					R2 課題と方向性	老朽化や故障等で交換が必要になった照明は、随時、LED化を行います。
	H27	H28	H29				
相川公民館の一部	7館	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

③水資源の有効利用

1	No. 実施事業名			事業内容	費用対効果を踏まえながら、雨水貯留槽の設置を推進します。		
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 3				
	公共施設への雨水貯留槽の設置推進						
	指標		基準値				
	雨水貯留槽が設置された公共施設数 (箇所)	17箇所 (H26)				R1 計画	施設の改修や新設時を捉えて、雨水貯留槽の設置を検討していきます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R1 実績	令和元年度は、雨水貯留槽の設置はありませんでした。施設の再整備に合わせて、雨水貯留槽の設置を検討しました。
	施設の改修・新築時に検討	21箇所	—				
	担当課 環境政策課 各公共施設管理担当						
	計画期間内目標値					R1 課題と方向性	雨水の有効利用が図れるよう施設の改修や新設時を捉えて、雨水貯留槽の設置を検討していきます。 厚木北児童館再整備計画
	H27	H28	H29				
施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討					
H30	R1	R2					
施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討	施設の改修・新築時に検討					

③水資源の有効利用

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 3		
2	節水の呼びかけによる上水使用量の抑制			張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行います。	
	指標	基準値			
	公共施設における水の 使用量 (m ³)	395,509 m ³ (H26)		R2 計画	張り紙や放送により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行います。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	小・中学校36校の使用水量 163,765m ³ 張り紙等により利用者に啓発を行うとともに、施設内の巡回・点検により水道の閉め忘れや漏水箇所の確認を行い、修繕等によって迅速に対応することで節水に努めました。
	384,220 m ³	252,770 m ³	152.0%		
	担当課	各公共施設管理担当			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	前年と比較し、新型コロナウイルスの影響でプール水等の使用量が減少しました。 漏水や水道の閉め忘れがある施設が散見されたので、点検を徹底するとともに、利用者への啓発を継続する。
	H27	H28	H29		
	393,630 m ³	391,750 m ³	389,860 m ³	80% 未 満 120% 超 え 理 由	新型コロナウイルス感染症の影響により施設の開館時間が短縮されたため。
	H30	R1	R2		
387,980 m ³	386,100 m ³	384,220 m ³			

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 1	施策項目 4		
1	サイクルアンドバスライド自転車駐車場の整備			バス停付近に自転車駐車を整備し、自宅から最寄りのバス停まで自転車を利用できる環境を整え、バスの利用を促進し、自動車排出ガスの抑制を促進します。	
	指標	基準値			
	サイクルアンドバスライド駐輪場の設置箇所数(箇所)	9箇所 (H26)		R2 計画	新規の整備予定なし。 既存の駐輪場の周知を図ります。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	新規の整備は、ありませんが、既存のサイクルアンドバスライドの周知を図りました。
	11箇所	11箇所	100.0%		
	担当課	交通安全課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	サイクルアンドバスライドについては、目標値を達成したため、今後も既存の駐輪場の周知を図ります。
	H27	H28	H29		
	10箇所	11箇所	11箇所		
	H30	R1	R2		
11箇所	11箇所	11箇所			

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名				事業内容		
	基本目標	1	基本施策	1		施策項目	4
2	公共交通機関のバリアフリー化の促進				事業内容	ノンステップバスの導入を補助し、誰もが円滑に移動できる環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 95台 ⇒ 113台)	
	指標		基準値			R2計画	バス事業者がノンステップバスを19台導入する予定で、そのうち3台分に対して導入費用の一部補助を行います。
	導入台数(台)	47台 (H26)			R2実績		新型コロナウイルス感染症の影響により、バス事業者が設備投資計画を変更したため、令和2年度のノンステップバスの購入及び本市からの導入費用の補助は行いませんでした。 市内の営業所では、他の営業所からノンステップバス2台が移籍し合計102台になりました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	98台	102台	90.3%				
	担当課		都市計画課			R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染症の影響を受けているバス事業者を支援するとともに、バリアフリー新法に基づく基本方針では、全国の乗合バスの80%をノンステップバスにする目標が立てられており、この目標に近づけるため、積極的にノンステップバスの導入支援を行います。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
	55台	63台	74台				
	H30	R1	R2				
82台	98台	113台					

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名				事業内容		
	基本目標	1	基本施策	1		施策項目	4
3	バス停への上屋の設置				事業内容	バス停に雨や日差しをよける屋根を設置し、快適な利用環境を整え、自動車からバスへの転換を促進することで、自動車排出ガスの抑制に貢献します。	
	指標		基準値			R2計画	バス事業者に対して2基分の上屋及びベンチの設置費用の一部補助を行います。
	上屋が設置されているバス停の箇所数(箇所)	97箇所 (H26)			R2実績		バス事業者に対して1基分の上屋設置費用の一部補助を行いました。 また、本市において本厚木駅南口地区市街地再開発事業で支障となった上屋1基を移設しました。南口には再開発事業により新しい上屋を設置しています。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	109箇所	109箇所	100.0%				
	担当課		都市計画課			R2課題と方向性	バス利用環境を改善することがバス利用の促進につながるため、引き続きバス待ち環境の向上策として上屋等の設置を進めていきます。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
	99箇所	101箇所	103箇所				
	H30	R1	R2				
105箇所	107箇所	109箇所					

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
4	1	1	4	電気自動車などの次世代自動車について、情報提供し、普及を促進します。	
	次世代自動車の普及促進				
	指標		基準値		
	啓発した回数と対象者数(回・人)	—		R2計画	イベントなどで、啓発や情報提供を行います。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、イベント等が中止になったため、啓発を行うことができませんでした。
	2回/年	0回/年	0.0%		
	担当課		環境政策課		
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	イベントなどが開催できない中でどのように啓発を行っていくか検討する必要性があります。
	H27	H28	H29		
	2回/年	2回/年	2回/年	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大防止に伴い、イベント等が開催されなかったため。
H30	R1	R2			
2回/年	2回/年	2回/年			

④自動車排出ガスの抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標	基本施策	施策項目		
5	1	1	4	公共施設5箇所に設置した電気自動車用急速充電器の適正な維持管理等により、利用者の利便性向上を図ります。 ※H29～目標値上方修正 (R2:5箇所 ⇒ 6箇所)	
	電気自動車用急速充電器の管理				
	指標		基準値		
	急速充電器設置箇所数(箇所)	5箇所(H26)		R2計画	保守点検等の適正な維持管理を行います。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	保守点検等の適正な維持管理を行いました。 [管理] 財産管理課1箇所 産業振興課5箇所
	6箇所	6箇所	100.0%		
	担当課		財産管理課 産業振興課		
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	保守点検等の適正な維持管理を行います。
	H27	H28	H29		
	5箇所	5箇所	6箇所		
H30	R1	R2			
6箇所	6箇所	6箇所			

④自動車排出ガスの抑制

6	No.	実施事業名			事業内容	公用車の買い替え時などに電気自動車や9都県市指定低公害車を導入します。	
	基本目標	1	基本施策	1			施策項目
	公用車への低公害車導入					R2計画	引き続き低公害車の保有数の維持に努めます。 ※公用車保有各課 財産管理課、環境事業課、道路維持課、警防課
	指標		基準値				
	低公害車の保有台数(台)		45台(H26)			R2実績	低公害車の保有台数を維持しました。 財産管理課 130台/132台 更新等1台 環境事業課 19台/67台 道路維持課 4台/13台 更新等2台 警防課 48台/115台 更新等5台 ※更新又は導入8台、電気自動車6台
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	113台	201台	177.8%		R2課題と方向性	低公害車の保有台数を維持しました。 電気自動車及びCNG車の導入については、充電・燃料補給箇所の確保が困難なため、保有台数の拡大が困難です。 環境事業課では、今後、現業員の減少に伴い、保有台数や買換えの台数を検討する必要があります。	
	担当課 公用車保有各課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	80%未満 120%超え理由
	H27	H28	H29				
47台	59台	75台		R2実績	車両入替えや9都県市指定車両の種類が増えたことにより低公害車保有台数が増加し、目標値を上回りました。		
H30	R1	R2					
85台	102台	113台					

④自動車排出ガスの抑制

7	No.	実施事業名			事業内容	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。	
	基本目標	1	基本施策	1			施策項目
	地域のエコドライブの推進					R2計画	のぼり旗の設置やチラシの配布によりエコドライブの啓発を行います。
	指標		基準値				
	啓発回数(回/年)		1回/年(H26)			R2実績	のぼり旗の設置によりエコドライブの啓発を行いました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1回/年	1回/年	100.0%		R2課題と方向性	排出ガス対策として、引き続きエコドライブの推進におけるのぼり旗の設置や、広報あつぎへ啓発文を掲載します。	
	担当課 生活環境課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年		R2実績			
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

④自動車排出ガスの抑制

8	実施事業名			事業内容	ふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を行います。 【公用車保有】 財産管理課、環境事業課、道路維持課、警防課			
	基本目標	1	基本施策			1	施策項目	4
	公用車運転時のエコドライブの推進							
	指標		基準値					
	啓発回数 (回/月)	1回/月 (H26)		R2 計画		引き続きふんわりアクセル、加減速の少ない運転、アイドリングストップなどエコドライブの啓発を推進します。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績		全員通知や毎日の朝礼等により、エコドライブや自転車の利用促進を促しました。朝礼では、「安全運転5則」を取り入れ、運転する職員だけでなく、全職員が一丸となり啓発に努めました。 例月の安全衛生委員会において、運転時に対する検証や安全運転講習会を定期的を実施しました。		
	1回/月	1回/月	100.0%					
	担当課		公用車保有各課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		公用車の使用制限や電気自動車の充電設備を拡充する必要があります。 今後も定期的に安全運転講習会等を実施し、その中でエコドライブ等の啓発を行っていく必要があります。		
	H27	H28	H29					
1回/月	1回/月	1回/月						
H30		R1		R2				
1回/月	1回/月	1回/月						

◆基本目標1 持続可能な地球環境の実現

◆基本施策2 持続可能な循環型社会の実現

《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
1	一人1日当たりの家庭系ごみの排出量	g	912 H14年度	632	665	95.0%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
2	家庭系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲27.0	90.0%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	事業系ごみの年間総排出量	トン	27,717 H14年度	19,400	16,500	117.6%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
4	事業系ごみの減量化率	%	基準値 H14年度	▲30.0	▲40.5	135.0%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
5	家庭系ごみの資源化量	トン	11,685 H14年度	21,400	18,277	85.4%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
6	家庭系ごみの資源化率	%	15.9 H14年度	40.0	33.6	84.0%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
7	市民満足度調査の数値「資源とごみの分別の取組が進んでいる」と思う市民の割合	%	81.1 H26年度	90.0	調査中	—

①家庭系ごみの減量の推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	家庭系ごみの減量の推進			資源とごみの適正な分別や食品の計画的な購入と消費による食品残さの減少、リユースの推進により、一人が1日当たりに排出するごみの量を減らします。
	指標		基準値	
	基準年度 H14年度 比 (%)	H14家庭系一人1日当たり ごみ排出量912g		R2 計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	▲30.0%	▲27.0%	90.0%	
	担当課 環境事業課			
	計画期間内目標値			R2 課題と 方向性
	H27	H28	H29	
	▲25.9%	▲26.8%	▲27.8%	
	H30	R1	R2	
▲28.7%	▲29.8%	▲30.0%		

①家庭系ごみの減量の推進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	マイバッグの普及推進			神奈川県レジ袋削減実行委員会と連携し、マイバッグの併用により、必要以上にレジ袋を持ち帰らないように啓発を行います。
	指標		基準値	
	啓発回数 (回/年)	1回/年 (H26)		R2 計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	10回/年	8回/年	80.0%	
	担当課 環境事業課			
	計画期間内目標値			R2 課題と 方向性
	H27	H28	H29	
	10回/年	10回/年	10回/年	
	H30	R1	R2	
10回/年	10回/年	10回/年		

①家庭系ごみの減量の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	市民ふれあいマーケット実行委員会と連携し、フリーマーケットを定期的開催することで、家庭で不用になった物品のリユース（再利用）を推進します。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 1			
	リユース（再利用）の推進			R2 計画		
	指標	基準値				
	後援回数（回）	4回/年（H26）		R2 実績		今年度は、5月・10月・11月・3月に実施する市民ふれあいマーケットの後援を行い、リユース（再利用）を推進します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2 実績
	4回/年	0回/年	0.0%	R2 実績		
	計画期間内目標値					R2 課題と方向性
	H27	H28	H29			
	4回/年	4回/年	4回/年	R2 課題と方向性		80%未滿 120%超え理由
H30	R1	R2				
4回/年	4回/年	4回/年				

②家庭系ごみの資源化の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	資源の適正な分別排出により、循環型社会の実現を目指します。	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 2			
	家庭系ごみの資源化（リサイクル）の推進			R2 計画		
	指標	基準値				
	基準年度 H14年度比（%）	H14家庭系ごみ資源化量 11,685 トン		R2 計画		より多くの市民の環境問題に係る意識高揚を図るため、広報やホームページによる啓発を実施します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2 実績
	40.0%	33.6%	84.0%	R2 実績		
	計画期間内目標値					R2 課題と方向性
	H27	H28	H29			
	35.8%	36.8%	37.6%	R2 課題と方向性		
H30	R1	R2				
38.6%	39.3%	40.0%				

②家庭系ごみの資源化の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	分別されていないごみや資源にお知らせシールを添付するほか、ごみ出しのマナーが悪い集積所への張り紙による啓発や周辺世帯にチラシを配布による啓発を行います。 ごみ出しマナーの悪い集積所への張り紙による啓発や、周辺世帯への戸別ポスティングと外国語啓発看板の設置による啓発を実施します。 ごみ出しマナーの悪い集積所へ張り紙による啓発を実施しました。 改善が見られない集積所へ張り紙や戸別ポスティングなど引き続き啓発を実施していきます。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	ごみ出しマナーの向上の促進			R2計画			
	指標	基準値					
	啓発回数(回)	—					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績			
	目標値は置かない	—	目標値は置かない				
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

②家庭系ごみの資源化の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	厚木市ごみ対策協議会と連携し、不動産会社を通じて入居者にごみの排出方法を周知徹底します。 11月から市内大学、専門学校及び大学が斡旋する不動産会社に、2月から市内不動産会社に、入居者への、ごみの排出方法について周知徹底を依頼します。 市内の不動産会社126社、大学斡旋の不動産会社18社、市内6大学へ啓発チラシの配布を実施しました。 連携する市内の不動産会社の確認及び市内の大学、専門学校などへも引き続きごみの排出方法の周知徹底をしていきます。 連携する不動産会社が減少したため、目標値を下回りました。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	ごみの排出方法の周知徹底			R2計画			
	指標	基準値					
	連携する不動産会社数(社/年)	192社/年(H26)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績			
	192社/年	150社/年	78.1%				
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
192社/年	192社/年	192社/年					
H30	R1	R2	80%未滿120%超え理由				
192社/年	192社/年	192社/年					

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
1	事業系ごみの発生抑制			事業内容	事業系ごみの適正な分別やリサイクルの推進、簡易包装の推奨などにより、環境センターで燃やす事業系ごみの量を減らします。
	指標				
	基準年度 H14年 度比 (%)	H14事業系ごみ排出量 27,717 トン		R2 計画	多量に排出している事業者や新規事業者などに対して、適正な分別やリサイクルを推進していきます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	多量排出事業者に対しては、事業系一般廃棄物の種類や事業者の責務などが記載された手引きを送付して、適正な分別やリサイクルを行うように指導しました。 また、新規事業者など、事業系ごみの排出方法の問い合わせがあった際には、「事業系ごみの減量化・資源化及び適正処理について」のパンフレットを活用して、適正な排出方法を案内しました。
	▲30.0%	▲40.5%	135.0%		
	担当課	環境事業課		R2 課題と 方向性	多量排出事業者に対する訪問指導について、新型コロナウイルスの感染拡大のため、実施することができませんでした。引き続き、事業系ごみの適正な処理について指導を行っていきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	▲28.1%	▲28.4%	▲28.8%	80% 未満 120% 超え 理由	新型コロナウイルスの感染拡大に伴い、事業活動が停滞したため目標値を上回りました。
	H30	R1	R2		
▲29.2%	▲29.6%	▲30.0%			

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
2	事業者の適正排出指導			事業内容	啓発パンフレットの配布や戸別訪問により適正なごみの排出について指導します。
	指標				
	対象社数 (社/年)	24社/年 (H26)		R2 計画	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適正な排出がされたときに口頭注意を行いました。また、指導が必要な事業者に対しては直接指導、電話及び通知にて指導しました。
	200社/年	204社/年	102.0%		
	担当課	環境事業課		R2 課題と 方向性	事業者が不適正な排出をしないように、啓発パンフレットの配布や戸別訪問により周知します。また、指導が必要な事業者については戸別に啓発及び指導を実施します。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	200社/年	200社/年	200社/年	80% 未満 120% 超え 理由	適正なごみの排出について、積極的に指導を行った結果、目標値を上回りました。
	H30	R1	R2		
200社/年	200社/年	200社/年			

③事業系ごみの発生抑制

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 3		
3	ごみ内容物検査の徹底			事業内容	環境センター搬入時に内容物の検査を徹底し、適正な排出を確保するとともに、事業者及び排出事業者への指導を徹底します。
	指標	基準値			
	検査実施回数 (回/年)	32回/年 (H26)		R2計画	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、年間で424回の内容物検査を実施しました。
	246回/年	424回/年	172.3%		
	担当課	環境事業課		R2課題と方向性	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施します。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	122回/年	246回/年	246回/年		
	H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	事業系内容物検査の回数を増やしました。
246回/年	246回/年	246回/年			

④事業系ごみの資源化の推進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 4		
1	事業系ごみの資源化（リサイクル）の推進			事業内容	講習会等を実施し、事業者のリサイクル意識を高め、事業系ごみの更なる資源化を推進します。
	指標	基準値			
	講習会等の実施回数 (回/年)	—		R2計画	前年度において36トン以上のごみを排出している事業者向けに講習会を実施します。廃掃法等の基本的な説明のみならず、各事業者の具体的な廃棄物削減取組みについても周知し、実行を促します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。 「事業系ごみの減量化・資源化及び適正処理について」のパンフレットを送付し、事業系ごみの更なる資源化を図りました。
	1回/年	0回/年	0.0%		
	担当課	環境事業課		R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。今後の感染状況を踏まえて、講習会を実施していきます。
	計画期間内目標値				
	H27	H28	H29		
	1回/年	1回/年	1回/年		
	H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができなかったため、目標値を下回りました。
1回/年	1回/年	1回/年			

④事業系ごみの資源化の推進

2	No.			実施事業名			事業内容	本庁舎を始めとする各公共施設から排出される紙類の資源化を図ります。	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	4			
	本庁舎等から発生する紙類の資源化							R2計画	職員による紙ごみ減量化推進の周知徹底を図ります。
	指標		基準値						
	紙類の資源化量 (kg/年)		66,000 kg/年 (H26)				R2実績	毎月2回、ミックスペーパーの回収を実施し、令和2年度においては、66,860kgのミックスペーパーをリサイクルしました。ミックスペーパーの再利用率は100%でした。	
	R2目標値	R2実績値	R1達成率						
	66,000 kg/年	66,860 kg/年	発生抑制率 98.7%						
	担当課		財産管理課				R2課題と方向性	職員による紙ごみ減量化推進の周知徹底を図ります。	
	計画期間内目標値								
	H27	H28	H29						
66,000 kg/年	66,000 kg/年	66,000 kg/年							
H30		R1	R2			R2課題と方向性			
66,000 kg/年	66,000 kg/年	66,000 kg/年							

④事業系ごみの資源化の推進

3	No.			実施事業名			事業内容	北部及び南部学校給食センターから排出するダンボールの資源化を図ります。	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	4			
	学校給食センターから発生する紙類の資源化							R2計画	学校給食センターから排出されるダンボール等を資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行います。
	指標		基準値						
	紙類の資源化量 (kg/年)		18,330 kg/年 (H26)				R2実績	学校給食センターから排出されるダンボール等を資源再生業者に委託し、適正な回収と資源化を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	18,500 kg/年	14,330 kg/年	発生抑制率 77.5%						
	担当課		学校給食課				R2課題と方向性	資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。	
	計画期間内目標値								
	H27	H28	H29						
18,500 kg/年	18,500 kg/年	18,500 kg/年							
H30		R1	R2			R2課題と方向性	80%未満120%超え理由		
18,500 kg/年	18,500 kg/年	18,500 kg/年							

④事業系ごみの資源化の推進

4	No. 実施事業名			事業内容	市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、工業用石けん等に再生利用します。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	学校給食廃食用油の資源化①			R2計画		市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用します。	
	指標	基準値					
	廃食用油の資源化量 (kg/年)	12,816 kg/年 (H26)		R2実績		市立小学校の単独調理場において排出される廃食用油を事業者へ売却し、家畜飼料の一部として、再生利用しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	12,800 kg/年	15,240 kg/年	発生抑制率 119.0%	R2課題と方向性		資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
	12,800 kg/年	12,800 kg/年	12,800 kg/年	80%未 満120% 超え理由		令和2年度については、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、小・中学校が臨時休校となり、4月から6月まで給食中止期間が生じたため、廃食用油の年間排出量が減少しました。	
H30	R1	R2					
12,800 kg/年	12,800 kg/年	12,800 kg/年					

④事業系ごみの資源化の推進

5	No. 実施事業名			事業内容	学校給食センターから出る廃食用油を事業者へ売却し、工業用石けん等に再生利用します。		
	基本目標	1	基本施策			2	施策項目
	学校給食廃食用油の資源化②			R2計画		学校給食センターから出る廃食用油を事業者へ売却し、工業用石けん等に再生利用します。	
	指標	基準値					
	廃食用油の資源化量 (kg/年)	14,961 kg/年 (H26)		R2実績		令和2年度については、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、小・中学校が臨時休校となり、4月から6月まで給食中止期間が生じたため、廃食用油の年間排出量が減少しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	15,000 kg/年	11,145 kg/年	発生抑制率 74.3%	R2課題と方向性		資源化に当たっては、安定的な供給量の確保と安定している受け入れ先の確保が必要です。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
	15,000 kg/年	15,000 kg/年	15,000 kg/年	80%未 満120% 超え理由		令和2年度については、新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、小・中学校が臨時休校となり、4月から6月まで給食中止期間が生じたため、廃食用油の年間排出量が減少しました。	
H30	R1	R2					
15,000 kg/年	15,000 kg/年	15,000 kg/年					

⑤スリムストアー制度の拡充

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 5		
1	スリムストアー制度の拡充			事業内容	市民と事業者が協力してリサイクルやリユースに取り組める制度に拡充します。
	指標	基準値			
	制度の拡充	—		R12 計画	制度を見直し、その他事業との統合をします。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接店舗への事業周知等を実施しませんでした。
	目標値は置かない	—	目標値は置かない		
	担当課	環境事業課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	事業者と家庭に対して効果的な仕組みとなるよう、制度を充実させる方向性を示します。
	H27	H28	H29		
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		
	H30				
	R1	R2			
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない			

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6		
1	グリーン購入法及びグリーン購入基本指針の推進			事業内容	公共施設で使用する製品について、グリーン購入法及びグリーン購入基本指針に基づいた選定を推進するとともに、啓発を行い、グリーン購入率を高めます。
	指標	基準値			
	公共施設におけるグリーン購入率(%)	84.0% (H25)		R2 計画	グリーン購入について、庁内へ周知・啓発を行います。グリーン購入調達率の調査を実施します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	庁内でグリーン購入の推進について、周知啓発を実施するとともに、庁内で購入されたグリーン購入調達率を調査しました。
	86.0%	調査中	-		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	今後も引き続き、市が率先して環境配慮製品を活用し、事業者などにも波及するよう推進します。 また、庁内各課に置くecoオフィスリーダーへの周知・啓発方法を検討し、職員の環境配慮製品の活用意識を高めていきます。
	H27	H28	H29		
	84.0%	85.0%	85.0%		
	H30				
	R1	R2			
85.0%	86.0%	86.0%			

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名						事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	6		
2	行政が使用する物品のグリーン購入の促進①【共通消耗品】						R2計画	行政が使用する文具、事務用品について、環境負荷の少ない製品を調達し、環境配慮型製品の選定率を高めます。
	指標		基準値					
	共通消耗品のグリーン購入率 (%)		95% (H26)				R2実績	環境配慮型製品購入への品目の見直しや精査を引き続き実施します。 また、リユース品の積極的な使用など、職員のコスト意識を徹底します。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率					
	100%	93.4%	93.4%			R2課題と方向性	環境配慮型製品の購入を推進し、グリーン購入率は93.4%となりました。 なお、蛍光ペン補充用インク等の環境配慮型製品のないものを除くと100%となりました。	
	担当課							行政総務課
	計画期間内目標値						R2課題と方向性	引き続き環境配慮型製品の購入に努めるとともに、物品のリユースを促進し、リユース品の積極的な使用を推進するなど、職員のコスト意識の徹底をします。
	H27	H28	H29					
	100%	100%	100%			R2実績	引き続き環境配慮型製品の購入に努めるとともに、物品のリユースを促進し、リユース品の積極的な使用を推進するなど、職員のコスト意識の徹底をします。	
	H30	R1	R2					
100%	100%	100%						

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名						事業内容	
	基本目標	1	基本施策	2	施策項目	6		
3	行政が使用する物品のグリーン購入の促進②【浄書印刷】						R2計画	古紙配合率の高い製品を積極的に購入し、供給側の企業に環境負荷の少ない製品の開発を促します。
	指標		基準値					
	古紙配合率の高い紙製品の購入率 (%)		65.5% (H26)				R2実績	全国的な古紙不足により、古紙配合率の高い紙製品の生産が中止されている状況を踏まえながら、引き続き、より古紙配合率の高い再生紙の購入に努めます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率					
	65.5%	34.4%	52.5%			R2課題と方向性	前年度と比較し、古紙配合率の高い紙製品の購入率を増やすことができましたが、印刷物によっては古紙配合率が高いものの調達が困難であったため、目標値を達成できませんでした。	
	担当課							行政総務課
	計画期間内目標値						R2課題と方向性	引き続き古紙配合率の高い紙製品の購入に努めるとともに、紙の使用量削減に努めるよう職員のコスト意識の徹底をします。
	H27	H28	H29					
	65.5%	65.5%	65.5%			R2実績	印刷物によっては古紙配合率が高いものの調達が困難であったため、目標値を達成できませんでした。	
	H30	R1	R2					
65.5%	65.5%	65.5%			80%未滿 120%超え理由			

⑥グリーン購入の促進

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標 1	基本施策 2	施策項目 6	
4	行政が使用する物品のグリーン購入の促進③ 【共通単価契約物品】			行政が使用する文具、事務用品及び外注印刷物について、環境に配慮した製品を調達します。
	指標	基準値		
	グリーン購入する共通単価契約物品の種類(種類)	27種類 (H26)		R2 計画 引き続き、資源の有効活用を推進するため、環境に配慮した製品を選定するよう取り組みます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績 資源の有効活用を推進するため、環境に配慮した製品を選定するよう取り組みました。
	27種類	23種類	85.2%	
	担当課	契約検査課		
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性 事務用紙製品、事務用文具、雑貨、電気、封筒（計：23種類）を環境に配慮した製品から選定しました。
	H27	H28	H29	
	27種類	27種類	27種類	
H30	R1	R2		
27種類	27種類	27種類		

◆基本目標2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

◆基本施策1 自然と共生する社会の実現

＜指標＞

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
1	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動回数 ※H29～目標値下方修正	回	28回 H25年度	93	37	39.8%
	R2の達成率が80%未満又は120%を超えた理由	〔該当の場合、各担当課で記載〕 新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等の影響により、大幅に活動回数が減少しました。				
No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
2	市民参加や市民との協働により実施した里地里山及び森林の保全活動の参加者数 ※H29～目標値下方修正	人	770人 H25年度	360	180	50.0%
	R2の達成率が80%未満又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等の影響により、大幅に参加者数が減少しました。				
No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	整備・保全された森林・緑地の面積 ※H29～目標値上方修正	ha	65ha H25年度	110	100.2	91.1%
No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
4	自然とふれあえる場の整備箇所数 ※H29～目標値修正	箇所	21箇所 H25年度	30	28	93.3%
No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
5	市民満足度調査の数値「自然環境の保全と活用が推進されている」と思う市民の割合	%	54.2% H26年度	58.0	調査中	—

①みどりとのふれあいの場の創出

No.	実施事業名			事業内容		
1	基本目標	2	基本施策		1	施策項目
	市民との協働による里地里山の保全				R2計画	
	指標	基準値				
	活動地域(箇所)	2箇所(H26)				
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績	
	8箇所	7箇所	87.5%			
	担当課	環境政策課				
	計画期間内目標値				R2課題と方向性	
	H27	H28	H29			
	3箇所	4箇所	6箇所			
H30	R1	R2				
7箇所	7箇所	8箇所				

里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定、活動団体及び活動協定の認定、活動の支援をすることにより、活動の地域を増やし、里地里山の保全、再生、活用を図ります。
※H29～目標値修正

里地里山保全等促進委員会を運営し、里地里山の保全活動等の進捗状況の報告を行います。また、活動団体との意見交換会を実施し次期計画へ課題等を反映していきます。

里地里山の保全等の更なる推進のため、里地里山保全等促進委員会の審議や活動団体との意見交換会を通じて、短期目標や施策の見直しを実施し、里地里山保全等促進計画を改定しました。

活動団体の高齢化や、会員の減少などの課題が意見交換会の中でも上がってきており、対応すべき課題となっています。
また、新型コロナウイルス感染症が拡大する中、安全を確保した上での活動に課題が残りました。

①みどりとのふれあいの場の創出

No.	実施事業名			事業内容				
2	基本目標	2	基本施策		1	施策項目	1	農業体験型農園の開設支援
	指標	基準値						
	体験型農園の開設数(箇所)	1箇所(H26)			R2計画	体験型農園の開設に向け、開設予定者を支援します。		
	R2目標値	R2実績値	R1達成率		R2実績	農業者自らが運営する農業体験型農園の開設へ向け、施設整備を支援しました。1園開設。		
	3箇所	3箇所	100.0%					
	担当課	農業政策課						
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	引き続き、開設支援に努めます。			
	H27	H28	H29					
	1箇所	1箇所	2箇所					
	H30	R1	R2					
2箇所	3箇所	3箇所						

②希少動植物の保全

No.	実施事業名			事業内容				
1	基本目標	2	基本施策		1	施策項目	2	厚木市版レッドデータ報告書の作成
	指標	基準値						
	オオタカの観察調査(回/年) レッドデータ報告書(回/計画期間)	各1回			R2計画	オオタカの観察調査は市内の生態系の指標として、引き続き調査を行います。また、厚木市版レッドデータ報告書を完成させ、市ホームページなどで公表を行います。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績	オオタカ観察調査は、七沢、下古沢、荻野、上古沢、飯山地区において、年度内で延べ16回の調査を行いました。また、令和2年度末に「厚木市レッドデータブック」として調査結果や関連情報を取りまとめ、市ホームページ上に掲載しました。		
	各1回	各1回	100.0%					
	担当課	環境政策課						
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	厚木市レッドデータブックは、市ホームページのほか、広報あつぎへの掲載や記念講演会、中央図書館や郷土博物館での特集展示などの普及啓発を令和3年度に実施しますが、効果が十分であったか検証をする必要があります。			
	H27	H28	H29					
	各1回	各1回	各1回					
	H30	R1	R2					
各1回	各1回	各1回						

②希少動植物の保全

2	No. 実施事業名			事業内容	本市の生物多様性の実態を把握し、その対応に資するため、「写マップあつぎ外来生物調査隊」のサイトを運用し、市民と協働による生きもの調査を実施します。	
	基本目標 2	基本施策 1	施策項目 2			
	生物多様性生きもの調査の推進			R2計画		
	指標	基準値				
	投稿件数(件)	—		R2実績		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	目標値は置かない	7件	目標値は置かない	R2課題と方向性		
	担当課	環境政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		サイトを通じて7件の投稿があり、いずれも駆除等の対応をしました。 【投稿内訳】 オオキンケイギク7件
	H27	H28	H29			
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性	スマ報の普及啓発に努めるとともに、コロナ禍における市民協働をどのように進めて行くか検討する必要があります。		
H30	R1	R2				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない				

③山林・森林の健全な成長の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	森林の多様な機能や可能性を生み出し、森林本来の機能を活性化させるため、市民ボランティアによる広葉樹林等の手入れを行います。 ※H29～目標値下方修正 (R2: 18回/年 ⇒ 11回/年)	
	基本目標 2	基本施策 1	施策項目 3			
	市民や団体・組織と協働した森林の健全な成長の推進			R2計画		
	指標	基準値				
	活動回数(回/年)	18回/年 (H26)		R2実績		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	11回/年	7回/年	63.6%	R2課題と方向性		
	担当課	農業政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		厚木市森林ボランティア協会へ森林づくり事業交付金(270,000円)を交付し、下草刈を主体に林木の除間伐等が実施されました。新型コロナウイルス感染拡大に伴い、活動予定回数の実施ができませんでした。
	H27	H28	H29			
18回/年	18回/年	11回/年	R2課題と方向性	団体等のPRを積極的に行う必要があります。		
H30	R1	R2				
11回/年	11回/年	11回/年	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大により、計画していた実施回数の活動ができなかったため。		

⑤生物多様性に関する普及と啓発

1	No. 実施事業名			事業内容	生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。				
	基本目標	2	基本施策			1	施策項目	5	
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発			R2計画		生物多様性あつぎ戦略を推進するため、環境審議会の中で進捗状況等の報告を行います。 生物多様性の普及啓発を図るため、参加できるイベント等（環境エコツアーなど）を設けるとともに、フォーラムを開催し普及啓発を図ります。			
	指標	基準値							
	実施回数（回）	4回（H26）		R2実績			6月に外来種（ウシガエル）駆除、9月にはあつぎこどもの森公園で環境エコツアーを実施しました。 また、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い、毎年度2月に開催していたさがみ自然フォーラムについては冊子のみを発行し、展示や講演会などは中止しました。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	5回	3回	60.0%	R2課題と方向性				新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になった事業があったことから、実施方法の検討や対応策を講ずる必要があります。	
	担当課	環境政策課							
	計画期間内目標値			R2課題と方向性					新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になった事業があったため。
	H27	H28	H29						
4回	4回	4回	80%未満 120%超え理由						
H30	R1	R2							
5回	5回	5回							

⑥外来種に関する啓発と駆除

1	No. 実施事業名			事業内容	在来種の多様性を保全するため、市民や市民団体等と連携し、外来種に関する啓発活動や駆除活動などを行います。			
	基本目標	2	基本施策			1	施策項目	6
	外来種に関する啓発と駆除			R2計画		厚木市民情報提供システム「スマ報」等を利用し市民や市民団体等と連携することで、外来種に対する啓発活動や駆除活動などを行います。河川敷など広範囲に広がった外来種の駆除を計画的に進めます。		
	指標	基準値						
	啓発及び駆除活動（回）	—		R2実績			市民や市民団体等と連携し、主にオオキンケイギク等の外来種に関する認知を広げていくとともに、駆除活動を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率					
	目標値は置かない	18件	目標値は置かない	R2課題と方向性				スマ報による報告件数を増やすため、認知度を上げる必要があります。
	担当課	環境政策課						
	計画期間内目標値			R2課題と方向性				
	H27	H28	H29					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない						
H30	R1	R2						
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない						

◆基本目標 2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現
 ◆基本施策 2 都市農業・林業をいかした地域産業の実現
 <指標>

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
1	有効活用が図られた遊休農地の面積	ha	1.5ha H25年度	18	17	94.4%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
2	農業体験の参加者	組	25組 H25年度	H28年度に 事業完了	H28年度 実績30組	—

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	朝市・夕焼け市の来場者数	人	71,900人 H25年度	100,000	22,200	22.2%
R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由		新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数 の開催ができなかったため、目標値を下回りました。				

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
4	間伐材の搬出量	m ³	44m ³ H25年度	500	1,316	263.2%
R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由		作業道の整備による間伐材搬出可能エリアが広がったこと による。				

①農地流動化の促進

No.	実施事業名			事業 内容
	基本目標 2	基本施策 2	施策項目 1	
1	農地流動化の促進			R2 計画
	指標	基準値		
	農地流動 化面積 (ha)	74.7ha (H26)		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	98ha	136.6ha	139.4%	
	担当課	農業政策課		
	計画期間内目標値			R2 課題 と方 向性
H27	H28	H29		
71ha	72ha	96ha		
H30	R1	R2	80% 未満 120% 超え 理由	
96ha	97ha	98ha		
				引き続き農地の流動化を推進します。
				引き続き農地の流動化を推進します。
				利用権設定者に対し、奨励金を交付しました。
				制度を広く周知でき、利用が広がりました。

②農業従事者の育成

1	No. 実施事業名			事業内容	農業の担い手である後継者の育成や農業者が生産から加工・販売までを手掛ける農業経営を促進します。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	農業の担い手の育成及び農業経営基盤の強化			R2計画		引き続き農業青年及び中核的指導者への支援を行います。	
	指標	基準値					
	支援する団体数 (団体/年)	3団体/年 (H26)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績			青空クラブ、青壮年部、経営士会の活動に対して支援を行いました。
	3団体/年	3団体/年	100.0%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			引き続き農業青年及び中核的指導者への支援を行います。
	H27	H28	H29				
3団体/年	3団体/年	3団体/年					
H30	R1	R2					
3団体/年	3団体/年	3団体/年					

③鳥獣被害対策

1	No. 実施事業名			事業内容	有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化を図ります。		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	鳥獣等の被害対策			R1計画		厚木市農業協同組合及び猟友会等の野生鳥獣保護団体と協議し、野生鳥獣による農作物被害の軽減を図るとともに、広域獣害防護柵の維持管理を行います。また、個人(農業者)が設置する防護柵に補助金を交付します。	
	指標	基準値					
	農作物被害額減少率 (%)	70% (H18)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R1実績			有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理などにより、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害軽減に努めました。
	70.0%	89.1%	127.0%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1課題と方向性			関係団体との連携強化を図りながら、有害鳥獣の捕獲や追い払い、広域獣害防護柵(電気柵)の維持管理等により、野生動物の農耕地への侵入を防ぎ、被害を減少させ、農業経営の安定化に努めます。
	H27	H28	H29				
70.0%	70.0%	70.0%					
H30	R1	R2	80%未満 120%超え理由	被害面積、被害額の減少による。			
70.0%	70.0%	70.0%					

④地産地消の促進

1	No. 実施事業名			事業内容	農業を紹介・PRするため、農畜作物の品評会や即売会を行う農業まっりの開催を支援します。			
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目	4
	農業まっりの開催支援							
	指標		基準値					
	農業まっりの開催(回/年)	2回/年(H26)			R2計画	農業の紹介・PRをするため、引続き8月に味覚祭(なし、ぶどう)、11月28日・29日に畜産祭及び収穫祭を開催します。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績	新型コロナウイルス感染拡大により、開催を中止したため、目標値を下回りました。		
	2回/年	0回/年	0.0%					
	担当課		農業政策課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	地域農業のPR, 食農教育、JA理解及び市民参加型事業として位置付け、開催を支援していきます。	
	H27	H28	H29					
2回/年	2回/年	2回/年						
H30		R1	R2		80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大により、開催を中止したため。		
2回/年	2回/年	2回/年						

④地産地消の促進

2	No. 実施事業名			事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、朝市、夕焼け市を開催します。			
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目	4
	朝市・夕焼け市の開催							
	指標		基準値					
	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日			R2計画	地産地消を推進するため、引き続き、市民朝市(毎週日曜日)、夕焼け市(毎週水曜日(4月中旬から10月末まで))を開催します。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績	地産地消を推進するため、市民朝市及び夕焼け市を開催しましたが、新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催予定回数の実施ができませんでした。 市民朝市実施回数 29回/52回 夕焼け市実施回数 18回/29回		
	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	58.0%					
	担当課		農業政策課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	多くの方に御来場いただけるよう、農業者・商業者及び来場者との交流を深めることまた、朝市・夕焼け市のPRのための周知の工夫をしていきます。	
	H27	H28	H29					
朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日						
H30		R1	R2		80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大により、計画していた実施回数の開催ができなかったため。		
朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日	朝市 毎日曜日 夕市 毎水曜日						

④地産地消の促進

3	No. 実施事業名			事業内容	本市の魅力となる優れた食を「あつぎ食ブランド」として認定し、市内外に積極的に情報発信します。			
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目	4
	あつぎ食ブランドの普及推進							
	指標		基準値					
	認定数 (品目)	42品目 (H26)				R2 計画	引き続き、あつぎ食ブランドの活性化策を図るための検討を行います。また、新たなパンフレットを作成し広くPRするなど、効果的な情報発信に努めます。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2 実績	あつぎ食ブランドとして新しく4品認定しました。また、「あつぎ食ブランド」認定品を紹介するパンフレット「るるぶ特別編集 あつぎグルメ旅」を5万部発行し、市内外へ配架し、情報発信に努めた。	
	48品目	55品目	115.9%					
	担当課		観光振興課					
	計画期間内目標値					R2 課題と方向性	引き続き、あつぎ食ブランドの更なる活用、PRを通じて、食を通じた本市のイメージアップを図っていきます。	
	H27	H28	H29					
43品目	44品目	45品目						
H30	R1	R2						
46品目	47品目	48品目						

⑤森林所有者の森林整備支援

1	No. 実施事業名			事業内容	森林の持つ公益性の高い機能を維持するため、荒廃の進んでいる森林を計画的に整備します。			
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目	5
	荒廃化している森林の整備							
	指標		基準値					
	森林の整備面積 (ha)	24ha (H25)				R2 計画	林木の除間伐や枝打ち、不用木の除去等の森林整備を行います。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2 実績	林木の除間伐、不用木の除去を実施しました。	
	63ha	52ha	82.5%					
	担当課		農業政策課					
	計画期間内目標値					R2 課題と方向性	荒廃化している森林の特定を引き続き行っていきます。	
	H27	H28	H29					
20ha	33ha	41ha						
H30	R1	R2						
49ha	57ha	63ha						

⑤森林所有者の森林整備支援

2	No. 実施事業名			事業内容	林木の健全な育成を促進し、森林の持つ公益的機能を効率的に発揮させるとともに林業の振興を図るため、森林の整備を支援します。 除間伐や枝打ち等荒廃森林の整備を実施します。 除間伐や枝打ち等荒廃森林の整備を実施しました。 除間伐や枝打ち等荒廃森林の整備を実施します。 80%未満 120%超え 理由		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	森林所有者の森林整備支援						
	指標	基準値					
	森林の整備面積 (ha)	46ha (H26)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	63ha	91ha	144.4%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
64ha	64ha	63ha					
H30	R1	R2					
63ha	63ha	63ha					

⑥木材利用の促進

1	No. 実施事業名			事業内容	公共施設の整備において、市・県産木材による木造化、木質化を促進します。 高性能林業機械のレンタル支援を実施する。 高性能林業機械のレンタル支援を実施しました。 高性能林業機械のレンタル支援を実施します。 80%未満 120%超え 理由		
	基本目標	2	基本施策			2	施策項目
	木材利用の促進						
	指標	基準値					
	木材の搬出量 (m³/年)	44m³/年 (H25)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	500m³/年	1316m³/年	263.2%				
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
330m³/年	360m³/年	400m³/年					
H30	R1	R2					
430m³/年	460m³/年	500m³/年					

◆基本目標 2 生物多様性に配慮した緑と水辺環境の実現

◆基本施策 3 河川と共生する社会の実現

＜指標＞

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
1	多自然川づくり整備面積 ※H29～目標値上方修正	㎡	67,000 H26年度	81,000	80,000	98.8%

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
2	親水空間の整備箇所数	箇所	9 H26年度	10	9	90.0%

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	谷戸水辺再生箇所数	箇所	1 H26年度	5	4	80.0%

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
4	市民満足度調査の数値「河川に親しむ環境が整備されている」と思う市民の割合	%	55.1 H26年度	61.0	調査中	—

No.	指 標	単 位	基 準 値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
5	水質汚濁に係る環境基準等達成状況（市内15河川等における水質調査地点においてBOD2mg/L以下を満たす割合）	%	89.3 H25年度	92.0	89.3	97.0%

①多自然川づくりの推進

No.	実施事業名			事業内容
1	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 1	
	準用河川恩曾川の改修・水源環境の保全と再生			
	指標		基準値	R2 計画
	整備済面積（㎡）	67,000㎡ (H26)		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	81,000㎡	80,000㎡	98.8%	
	担当課		河川ふれあい課	
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性
	H27	H28	H29	
	72,000㎡	76,000㎡	77,000㎡	
H30	R1	R2		
77,000㎡	79,000㎡	81,000㎡		

②親水空間の整備

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 2		
1	準用河川恩曾川の改修			事業内容	雨水による河川氾濫等を防止するため、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるとともに、市民が水辺とふれあえる親水空間を整備します。
	指標	基準値			
	整備済箇所 (箇所)	9箇所 (H26)		R2計画	恩曾川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と協力に向けた協議と用地交渉を継続して行い、用地の取得を行います。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	恩曾川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と協力に向けた協議と用地交渉を行いました。
	10箇所	9箇所	90.0%		
	担当課	河川ふれあい課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	恩曾川の親水性や動植物の生息環境に配慮しつつ、五年確率降雨に対応した河川改修を進めるため、隣接する地権者の理解と用地協力を得ることが必要であり、引き続き用地交渉を継続します。
	H27	H28	H29		
	9箇所	9箇所	9箇所		
	H30				
	R1	R2			
9箇所	10箇所	10箇所			

③谷戸水辺再生整備

No.	実施事業名			事業内容	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 3		
1	谷戸水辺再生整備			事業内容	市内の谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育環境の再生・保全を図り、市民が自然観察や散策など、水辺と親しめる環境を整備します。 ※H29～目標値修正
	指標	基準値			
	整備済箇所 (箇所)	1箇所 (H26)		R2計画	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行います。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行いました。
	5箇所	4箇所	80.0%		
	担当課	河川ふれあい課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	整備済み箇所における、新たな維持管理体制の立ち上げに向けた地元自治会等との調整が課題となっています。
	H27	H28	H29		
	2箇所	2箇所	1箇所		
	H30				
	R1	R2			
2箇所	3箇所	5箇所			

④河川愛護事業の推進

1	No.	実施事業名			事業内容	良好な河川環境の創出を図るため、河川敷の清掃、河川敷への植栽及び維持管理を行う団体の活動を支援します。	
	基本目標	2	基本施策	3			施策項目
	河川愛護事業の推進					R2計画	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。
	指標		基準値				
	団体数 (団体/年)		10団体 /年 (H26)			R2実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	10団体 /年	9団体 /年	90.0%				
	担当課		河川ふれあい課			R2課題と方向性	団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなっています。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
10団体 /年	10団体 /年	10団体 /年					
H30	R1	R2					
10団体 /年	10団体 /年	10団体 /年					

④河川愛護事業の推進

2	No.	実施事業名			事業内容	市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。	
	基本目標	2	基本施策	3			施策項目
	相模川クリーンキャンペーンの実施					R2計画	5月24日（日）に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、秋頃に延期を予定しています。
	指標		基準値				
	清掃回数 (回/年)		1回/年 (H26)			R2実績	秋に延期を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるため、中止しました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1回/年	0回/年	0.0%				
	担当課		河川ふれあい課			R2課題と方向性	感染症対策等を十分に行いながら、どのように参加人数を増やすことができるのかが課題となっています。
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年					
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により事業を中止したため。		
1回/年	1回/年	1回/年					

⑤水質監視調査の実施

1	No. 実施事業名			事業内容	一級河川、準用河川、水路等15流域において、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、水質状況を監視します。		
	基本目標	2	基本施策			3	施策項目
	水質監視調査の実施					R2計画	
	指標	基準値					
	監視ポイント (箇所/年)	28箇所/年 (H26)				水量・水質等の調査を行い、継続した監視調査を実施します。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	28箇所/年	28箇所/年	100.0%				
	市内15流域の計28箇所において水量・水質等の調査を行い、継続して水質等を監視するための調査を実施しました。						
	担当課					生活環境課	
	計画期間内目標値						
H27		H28		H29			
28箇所/年	28箇所/年	28箇所/年		R2課題と方向性	一級河川、準用河川、水路等15流域において、継続して監視することが重要なため、人の健康の保護に関する環境基準及び生活環境の保全に関する環境基準設定項目等について、引き続き水質状況を監視します。		
H30		R1				R2	
28箇所/年	28箇所/年	28箇所/年					

⑤水質監視調査の実施

2	No. 実施事業名			事業内容	市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。		
	基本目標	2	基本施策			3	施策項目
	地下水汚染の防止					R2計画	
	指標	基準値					
	調査回数 (回/年)	1回/年 (H26)				市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施します。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	1回/年	1回/年	100.0%				
	市内の地下水（井戸水）について、継続した水質調査を実施しました。						
	担当課					生活環境課	
	計画期間内目標値						
H27		H28		H29			
1回/年	1回/年	1回/年		R2課題と方向性	市内の地下水（井戸水）について毎年10月に水質調査を実施します。また、汚染が疑われる地域については、継続して調査を実施します。		
H30		R1				R2	
1回/年	1回/年	1回/年					

⑥生活排水の適正な処理の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	公共下水道未普及箇所の整備を推進します。
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 6		
	公共下水道の整備			R1 計画	愛名地区の下水道未普及箇所について、引続き工事を実施してまいります。 調整区域における汚水整備のための設計委託を実施してまいります。
	指標	基準値			
	生活排水処理率 (%)	92.7% (H25)			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R1 実績	愛名地区の下水道未普及箇所について、引続き工事を実施してまいります。 調整区域における汚水整備のための設計委託を実施してまいります。
	94.0%	94.1%	100.2%		
	担当課	下水道施設課			
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性	公共下水道への接続率向上が課題であるため、説明会の開催や個別訪問を実施しました。
	H27	H28	H29		
93.0%	93.2%	93.3%			
H30	R1	R2			
93.7%	93.8%	94.0%			

⑥生活排水の適正な処理の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	生活排水の適正な処理を推進するため、市街化調整区域において、単独浄化槽又は汲み取り式便槽から合併処理浄化槽に転換する場合に補助金を交付し普及を促進します。
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 6		
	合併処理浄化槽の普及促進			R2 計画	合併処理浄化槽への転換について、年間70基を目標に工事費の一部を補助します。
	指標	基準値			
	生活排水処理率 (%)	92.7% (H25)			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績	合併処理浄化槽へ転換した年間66基について、工事費の一部を補助しました。
	94.0%	93.9%	99.9%		
	担当課	生活環境課			
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	引き続き、くみ取便槽又は単独処理浄化槽から合併処理浄化槽へ転換する際に補助金を交付し、生活排水の適正な処理の推進を図ります。
	H27	H28	H29		
93.0%	93.2%	93.3%			
H30	R1	R2			
93.7%	93.8%	94.0%			

⑥生活排水の適正な処理の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 6			
	衛生プラントの適正な維持管理			R2 計画		
	指標	基準値				
	処理量 (kL)	14,366 KL (H26)		し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行います。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績		し尿及び浄化槽汚泥の処理について、適正な処理を行いました。
	11,800 KL	14,092 KL	83.7%			
	担当課 生活環境課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		公共下水道に接続されていないし尿及び浄化槽汚泥を適正に処理します。
	H27	H28	H29			
13,800 KL	13,400 KL	13,200 KL				
H30	R1	R2				
12,400 KL	12,000 KL	11,800 KL				

⑦工場・事業場に対する監視・指導

1	No. 実施事業名			事業内容	公共用水域に排水を排出している事業所を対象に、法律に基づき定期的に採取し、水質の監視、指導を行います。	
	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7			
	工場・事業場に対する監視・指導			R2 計画		
	指標	基準値				
	監視ポイント (系統/年)	14系統 /年 (H26)		今後、新規で河川等への排水が多い事業所ができた場合は調査対象とします。また、過去に違反があった事業所を重点的に調査します。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績		河川等への排水が多い事業所を調査対象としました。また、過去に違反があった事業所を含め調査しました。
	14系統 /年	12系統 /年	85.7%			
	担当課 生活環境課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		今後、新規で河川等への排水が多い事業所ができた場合や過去に違反があった事業所を重点的に調査をします。
	H27	H28	H29			
14系統 /年	14系統 /年	14系統 /年				
H30	R1	R2				
14系統 /年	14系統 /年	14系統 /年				

⑦工場・事業場に対する監視・指導

No.	実施事業名			事業内容
2	基本目標 2	基本施策 3	施策項目 7	
	環境センターから排出される汚水の監視			
	指標	基準値		R2計画
	調査回数(回/年)	12回/年(H26)		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績
	12回/年	12回/年	100.0%	
	担当課	環境事業課		
	計画期間内目標値			R2課題と方向性
	H27	H28	H29	
	12回/年	12回/年	12回/年	
H30	R1	R2		
12回/年	12回/年	12回/年		

◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現

◆基本施策1 豊かな生活環境の実現

《指標》

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
1	都市全体の緑地率	%	34.0 H24年度	36.0	32.7	90.8%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
2	都市緑化の保全活動に参加した団体数	団体	103 H25年度	120	105	87.5%

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	地域における美化清掃の実施件数	件	209 H25年度	250	146	58.4%
	R2の達成率が80%未満又は120%を超えた理由	コロナ禍の影響により、地域美化清掃を見合わせた結果、実施団体が減少したため。				

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1実績値	R1達成率
4	市民満足度調査の数値「身近に公園などがあり、緑豊かな生活環境が整備されている」と思う市民の割合	%	67.2 H26年度	75.0	調査中	—

No.	指標	単位	基準値	R2目標値	R1実績値	R1達成率
5	市民満足度調査の数値「環境美化が推進され、清潔で快適な生活環境が保たれている」と思う市民の割合	%	69.9 H26年度	75.0	調査中	—

①公園等の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	1	1	新規に公園等を整備するほか、施設の老朽化や機能の低下に応じた改修整備やバリアフリー化、樹木のせん定などの維持管理を行います。 ※H29～目標値上方修正（R2：14箇所⇒22箇所）
	公園緑地の整備			
	指標		基準値	
	整備済箇所数（箇所）	—		R2計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績
	22箇所	24箇所	109.1%	
	担当課			
	公園緑地課			R2課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
2箇所	5箇所	9箇所		
H30	R1	R2		
16箇所	20箇所	22箇所		

②指定制度によるみどりの保全

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	1	2	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、保護地区等の指定をして協定を結び、奨励金を交付します。
	緑地の保全			
	指標		基準値	
	奨励金交付件数（件）	466件（H26）		R2計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績
	466件	443件	95.0%	
	担当課			
	公園緑地課			R2課題と方向性
	計画期間内目標値			
	H27	H28	H29	
466件	466件	466件		
H30	R1	R2		
466件	466件	466件		

③公共施設の緑化の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	花未来事業の推進			R2計画		会員の高齢化や減少のため、活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。若い世代の会員数を増加させるため、活動の周知方法について検討します。	
	指標	基準値					
	草花の配布回数 (回/年)	2回/年 (H26)		R2実績		令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が4月7日に発令されたことに伴い、春植栽を中止したため、秋植栽を実施することで、下半期、市内公園の緑化の推進を図りました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	2回/年	1回/年	50.0%	R2課題と方向性		今後も継続して実施していきます。	
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		80%未満 120%超え理由	
	H27	H28	H29				
2回/年	2回/年	2回/年	R2	コロナウイルス感染症対策により、春の植栽を中止したため。			
H30	R1	R2					
2回/年	2回/年	2回/年					

③公共施設の緑化の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	街路樹のせん定や植栽ます等の草刈り・害虫対策など道路植栽の維持管理を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	道路植栽の推進			R2計画		引続き現地調査を行い、街路樹の間引き・更新及び根上りした歩道の補修を進めてまいります。	
	指標	基準値					
	整備箇所数 (箇所)	—		R2実績		市内全域を対象に現地調査を行い、街路樹の間引き・更新及び根上りした歩道の補修を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	R2実績のとおり	目標値は置かない	R2課題と方向性		現地調査の結果、街路樹の巨木化によって、根上りや歩道の幅員を狭くしている箇所がありました。	
	担当課	道路維持課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

③公共施設の緑化の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	各公共施設において敷地内の緑化を推進します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	公共施設の緑化の推進			R2計画	適正な維持管理及び更なる緑化の推進に取り組みます。	
	指標	基準値				
	屋上緑化 プランター 壁面緑化 の設置箇所	屋上緑化 4箇所 プランター 95箇所 壁面緑化 89箇所 (H26)		R2実績	剪定や除草、薬剤散布を実施し、適切な維持管理を行い、敷地内の緑化の推進に取り組みました。 花未来事業として博物館駐車場緑化スペースにあつぎ郷土博物館地域連絡会会員が花の植栽を行いました。(11月1回) ◇屋上緑化 2箇所 ◇プランター 91箇所 ◇壁面緑化 48箇所 ◇市民協働 81箇所	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性	引き続き、適正な維持管理及び更なる緑化の推進に取り組みます。 また、花未来事業を地域連絡会の活動として、永続的に 行えるよう支援していきます。	
	担当課	各公共施設管理担当				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		
	H27	H28	H29			
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	80%未 満120% 超え理由	新規申請がなかったため。		
H30	R1	R2				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない				

④緑化の支援

1	No. 実施事業名			事業内容	民間建築物の屋上緑化等に必要な経費の一部を補助し、都市部の緑化の推進とヒートアイランド現象の緩和を推進します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	屋上緑化の推進			R2計画	屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	
	指標	基準値				
	屋上緑化 補助件数 (件)	15件 (H26)		R2実績	令和2年度には、申請がありませんでした。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	21件	15件	75.0%	R2課題と方向性	屋上緑化の長所を市民に周知し、補助件数の増加に結び付けるよう事業を推進します。	
	担当課	公園緑地課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	80%未 満120% 超え理由	
	H27	H28	H29			
16件	17件	18件	80%未 満120% 超え理由	新規申請がなかったため。		
H30	R1	R2				
19件	20件	21件				

⑤みどりの基金の積立てと活用

1	No. 実施事業名			事業内容	積極的に寄附を募るとともに、みどりの保全と緑化の推進を図るため、基金の有効利用を図ります。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	みどりの基金の積立てと活用			R2計画		緑の保全と緑化の推進を図るため、みどりの基金を積み立て、基金を有効的に利用します。	
	指標	基準値					
	積立目標額(千円)	413千円/年(H26)		R2実績		みどりの基金の運用益29,377円を厚木すみどりの基金に積み立てました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	500千円/年	29千円/年	5.8%	R2課題と方向性		緑の保全と緑化の推進を図るため、みどりの基金を積み立て、基金を有効的に利用します。	
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		「あつぎ元気応援寄附金(環境保全に関する事業)」の「みどりの基金」への積立がなくなったため。	
	H27	H28	H29				
500千円/年	500千円/年	500千円/年	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
500千円/年	500千円/年	500千円/年					

⑥地域美化の推進

1	No. 実施事業名			事業内容	不法投棄を未然に防止するため、パトロールの実施や監視カメラ・防止看板を設置するほか、公共用地内の不法投棄物を迅速かつ適正に処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。 ※H29～目標値上方修正(R2:2回/週⇒5回/週)		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	地域監視パトロールの実施			R2計画		職員によるパトロールを実施するとともに、多発箇所に不法投棄防止看板などの対策を講じます。公共用地内の不法投棄物を早期撤去処理し、証拠品が発見された場合は、投棄者の摘発に努めます。	
	指標	基準値					
	パトロール回数(回/週)	1回/週(H26)		R2実績		不法投棄監視場パトロールを実施することにより、早期発見、早期の適正処理につながりました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	5回/週	5回/週	100.0%	R2課題と方向性		不法投棄の早期発見にはつながっているものの、依然として不法投棄の件数が減らない状況であります。今後は、地域を含め、不法投棄の強化に努めます。	
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
2回/週	2回/週	5回/週	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
5回/週	5回/週	5回/週					

⑥地域美化の推進

2	No. 実施事業名			事業内容	林道の機能を維持するため、林道の巡回パトロール及び草刈り・側溝清掃を行います。 ※H29～目標値下方修正 (R2: 22回/年 ⇒ 15回/年)		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	林道の維持管理			R2計画		総価単価による業務執行を行い、林道の巡回パトロールを月1回及び大雨等の異常気象時発生後随時実施、草刈り・側溝清掃を必要箇所随時実施します。	
	指標	基準値					
	パトロール回数 (回/年)	22回/年 (H26)		R2実績		林道の巡回パトロール (月1回)、草刈り・側溝清掃 (随時) を実施しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	15回/年	14回/年	93.0%	R2課題と方向性		林道の路盤が劣化している箇所の修繕を随時行っていく必要があります。	
	担当課						農業政策課
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
15回/年	15回/年	15回/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
15回/年	15回/年	15回/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

⑥地域美化の推進

3	No. 実施事業名			事業内容	「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	落書きパトロールの実施			R2計画		市民と協働で、落書きの早期発見、通報、消去に取り組みます。	
	指標	基準値					
	パトロール回数 (回/年)	40回/年 (H26)		R2実績		定期的にパトロールを実施し落書きの早期発見、通報、消去に取り組みをしました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	40回/年	35回/年	87.5%	R2課題と方向性		「厚木市落書きをさせないまちづくり行動指針」に基づき、市民と協働で落書きの早期発見・通報・消去に取り組みます。	
	担当課						生活環境課
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
40回/年	40回/年	40回/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
40回/年	40回/年	40回/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

⑥地域美化の推進

4	No. 実施事業名			事業内容	市内有数の観光場所となっている相模川・中津川・小鮎川の三川合流点付近の美化清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	河川美化の推進			R2計画		神奈川県河川担当と調整し、年8回程度の河川清掃を実施します。	
	指標	基準値					
	清掃回数 (回/年)	8回/年 (H26)		R2実績		河原の美化状況を確認しつつ、委託業者による清掃業務を年10回実施することができました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	8回/年	10回/年	125.0%	R2課題と方向性		来年度も引き続き、河川状況を確認しつつ河川美化を推進していきます。	
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		委託業者の変更に伴い委託料が減少し、年10回実施することができるようになりました。	
	H27	H28	H29				
8回/年	8回/年	8回/年	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
8回/年	8回/年	8回/年					

⑥地域美化の推進

5	No. 実施事業名			事業内容	観光地やイベント開催時におけるごみ持ち帰りについて啓発活動を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	観光地やイベントにおけるごみ持ち帰りの推進			R2計画		引き続きハイキングコースの定期点検を実施するとともに、鮎まつり等イベント開催において、更なる資源の分別回収に努めます。	
	指標	基準値					
	処理したごみの量 (t)	13.00 t (H26)		R2実績		ハイキングコースを定期的に点検し、環境美化に努めました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	11.50 t	0t	0.0%	R2課題と方向性		イベントにおいてエコステーションを多数設けることで、ごみの回収能力が高まり、結果的に処理するごみの量が増えましたが、資源回収量も増加しております。また、帰宅途中で路上などに捨てられるごみも減ったことから、引き続きごみと資源の分別回収に努めます。	
	担当課	観光振興課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		コロナ禍で鮎まつりを中止とし、エコステーションを設置しなかったため。	
	H27	H28	H29				
13.00t	12.75t	12.50t	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
12.25t	11.75t	11.50t					

⑥地域美化の推進

6	No. 実施事業名			事業内容	広域行政連絡会構成市町村（秦野市・伊勢原市・愛川町・清川村）とともに、県央やまなみ地域の環境美化対策及び不法投棄防止対策について、県に要望します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	近隣市と連携した環境美化、不法投棄の防止					R2計画	
	指標		基準値				
	要望回数（回/年）		1回/年（H26）			H29年度に事業完了	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	H29年度に事業完了	H29年度に事業完了	H29年度に事業完了				
	担当課		行政経営課				
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年		H29年度に事業完了			
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

⑥地域美化の推進

7	No. 実施事業名			事業内容	ごみ集積所を清潔に保つため、カラス除けにも効果のある飛散防止ネットを自治会及び集積所管理団体に無償貸与します。 また、折り畳み式収納枠を自治会に無償貸与するとともに、設置済みの折り畳み式収納枠の補修材を無償貸与します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	ごみ集積所への飛散防止ネットの配布					R2計画	
	指標		基準値				
	貸与数（個）		—			飛散防止ネット、折り畳み式収納枠、補修材の無償貸与を実施します。また、折り畳み式収納枠については、収集員との情報交換を密にし、申請から配布までを速やかに対応し、1週間の配布期間を維持できるよう努めます。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	目標値は置かない	—	目標値は置かない				
	担当課		環境事業課				
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		飛散防止ネットについては、令和2年度には730個購入し、環境センターや各地区市民センターでも配布できるよう努めましたが、折り畳み式収納枠については、申請から配布まで2週間から1箇月程度掛かってしまいました。			
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑥地域美化の推進

8	No.	実施事業名				事業内容	放置自転車をなくすよう自転車等駐車を充実するとともに、放置された自転車の撤去を行います。 ※H29～目標値修正		
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目			6	
	放置自転車対策の推進								
	指標		基準値						
	定点定時観測時の平均放置台数(台)	19台(H26)			R2計画			引き続きキャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車ゼロを目指し、放置自転車の整理・移動の強化を図ります。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績			キャンペーンや交通安全教室において、自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車の整理・移動の強化を図りました。	
	0台	3台	0.0%						
	担当課	交通安全課							
	計画期間内目標値							R2課題と方向性	キャンペーンや交通安全教室における自転車の放置防止に関する条例の周知を図るとともに、放置自転車ゼロを目指し、放置自転車の整理・移動の強化を図ります。
	H27	H28	H29						
15台	10台	5台							
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	放置自転車禁止区域内の巡回や整理を行い、定点定時観測の放置台数は減少傾向にあるが、放置自転車ゼロにできなかったため。				
0台	0台	0台							

⑥地域美化の推進

9	No.	実施事業名				事業内容	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。		
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目			6	
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施								
	指標		基準値						
	清掃回数(回/週)	1回/週(H26)			R2計画			引き続き、商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率		R2実績			新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべての清掃を中止としました。	
	1回/週	0回/週	0.0%						
	担当課	商業にぎわい課							
	計画期間内目標値							R2課題と方向性	参加者の固定化が進んでいるため、新たな参加者を募る必要があります。 HP等で周知を行うことにより、新たな参加者の獲得を目指します。
	H27	H28	H29						
1回/週	1回/週	1回/週							
H30	R1	R2		80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止としたためです。				
1回/週	1回/週	1回/週							

⑦健康的な生活を守る

1	No.			実施事業名			事業内容	光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	大気汚染の防止						指標		基準値
	注意喚起回数(回)								
	R2目標値						R2実績		R2達成率
	目標値は置かない								
	担当課						生活環境課		
	計画期間内目標値						R2課題と方向性		光化学スモッグ情報及びPM2.5高濃度情報を確認し、市民に注意喚起を行います。
	H27		H28		H29				
	目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない		H30		R1
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

2	No.			実施事業名			事業内容	廃農薬・農薬空き容器の適正処理や環境保全型農業の推進を支援します。	
	基本目標	3	基本施策	1	施策項目	7			
	農薬の適正管理に関する支援						指標		基準値
	不要農薬・農薬空き容器回収量(kg/年)								
	R2目標値						R2実績		R2達成率
	1,000 kg/年								
	担当課						農業政策課		
	計画期間内目標値						R2課題と方向性		80%未満120%超え理由
	H27		H28		H29				
	1,000 kg/年		1,000 kg/年		1,000 kg/年		H30		R1
1,000 kg/年		1,000 kg/年		1,000 kg/年					

⑦健康的な生活を守る

3	No. 実施事業名			事業内容	廃ビニールの適正処理を支援します。	
	基本目標	3	基本施策			1
	廃ビニールの適正管理に関する支援			R2 計画	農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、引き続き支援し、廃ビニール等の回収と適正な管理・処理を行います。	
	指標	基準値				
	廃ビニール回収量 (kg/年)	8555.6 kg/年 (H26)		R2 実績	従来の処理方法であった焼却・埋設等を回避でき、周辺環境及び土壌の悪化を防止し、処理労力の軽減と土壌保全で健全な農作物の栽培が図られた。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	5,000 kg/年	7271.4 kg/年	160.2%	R2 課題と方向性	生産者のビニール処理の労力の軽減及び農地周辺環境及び土壌の保全を図るため、本事業を継続していきます。	
	担当課					農業政策課
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性	80%未 満 120% 超え 理由	
	H27	H28	H29			
5,000 kg/年	5,000 kg/年	5,000 kg/年	R2 課題と方向性	前年度の回収時期に間に合わず、保管されていた廃ビニールの量が多かったため。		
H30	R1	R2				
5,000 kg/年	5,000 kg/年	5,000 kg/年				

⑦健康的な生活を守る

4	No. 実施事業名			事業内容	定期的に土壌分析を行い、環境センターの適正な管理を行います。	
	基本目標	3	基本施策			1
	環境センターにおける土壌の測定と分析			R2 計画	環境センター敷地内のダイオキシン類の土壌測定分析を年1回実施します。	
	指標	基準値				
	測定回数 (回/年)	1回/年 (H26)		R2 実績	環境センター敷地内で、11月にダイオキシン類の土壌測定分析を実施しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	1回/年	1回/年	100.0%	R2 課題と方向性	基準値を満たしているため、今後も継続して測定を実施し、適正な管理が行われているか監視します。	
	担当課					環境事業課
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		
	H27	H28	H29			
1回/年	1回/年	1回/年	R2 課題と方向性			
H30	R1	R2				
1回/年	1回/年	1回/年				

⑦健康的な生活を守る

5	No. 実施事業名			事業内容	騒音規制法に基づき、規定されている施設を設置している工場・事業場の騒音・振動の事前調査や指導等を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	工場・事業場における騒音・振動の防止			R2計画		届け出の審査を行い、法令の順守を指導します。	
	指標	基準値					
	調査・指導回数(回)	—		R2実績		騒音規制法等に基づき、規定されている施設を新たに設置する工場・事業場の書類による事前審査を行いました。また、騒音・振動の相談について迅速に対応しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	28回	目標値は置かない				
	担当課	生活環境課		R2課題と方向性		騒音規制法等に基づき、新たに施設を設置する工場・事業場について、書類による事前審査を行います。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

6	No. 実施事業名			事業内容	水準点における地盤変動量を隔年で調査するほか、神奈川県生活環境の保全等に関する条例に基づき、地下水の採取量の確認と指導を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	地盤沈下の監視(隔年)			R2計画		隔年のため、今年度は実施しません。	
	指標	基準値					
	採取量報告率(%)	100%(H26)		R2実績		隔年のため、R2年度は実施していません。令和元年度は100%。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	—	—	—				
	担当課	生活環境課		R2課題と方向性		R3年度実施予定。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
100%	-	100%					
H30	R1	R2					
-	100%	-					

⑦健康的な生活を守る

7	No. 実施事業名			事業内容	工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	工場・事業場からの悪臭の防止			R2計画		悪臭の苦情相談について、現地調査を行い、原因事業所へ、改善に向けた指導を行います。	
	指標	基準値					
	苦情対応件数(件)	—		R2実績		悪臭の苦情相談について、現地調査を行い、原因事業所へ、改善に向けた指導を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	30件	目標値は置かない	R2課題と方向性		基準値を超えない場合の相談の対応も含め、工場・事業場に対する市民からの悪臭に関する苦情に対応します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

⑦健康的な生活を守る

8	No. 実施事業名			事業内容	犬の登録・狂犬病予防注射の実施、ペットの適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	動物愛護管理の推進			R2計画		犬のしつけ教室や講演会などを開催するほか、犬、猫の適正飼養について周知、啓発活動を行い、猫の不妊去勢手術費の助成を行います。	
	指標	基準値					
	狂犬病予防接種率(%)	78.2% (H26)		R2実績		講演会等はコロナ禍のため中止としましたが、犬のしつけ教室を開催したほか、猫の不妊・去勢手術費の助成を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	83.5%	79.3%	95.0%	R2課題と方向性		引き続きペット適正飼養の推進や動物愛護精神の普及啓発を行います。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
82.5%	83.0%	83.5%					
H30	R1	R2					
83.5%	83.5%	83.5%					

⑦健康的な生活を守る

9	No. 実施事業名			事業内容	人に危害を及ぼすおそれのあるスズメバチの巣を駆除します。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	スズメバチ被害の対策			R2計画		市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施します。	
	指標	基準値					
	駆除件数(件)	—		R2実績		市民から申請を受けたスズメバチの巣の駆除を実施しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	276件	目標値は置かない	R2課題と方向性		市民に危害を及ぼす恐れのあるスズメバチの巣の駆除を引き続き実施します。	
	担当課	生活環境課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

⑦健康的な生活を守る

10	No. 実施事業名			事業内容	建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気方法等が適切であるかの確認を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	建築資材等に対する指導			R2計画		建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気方法等が適切であるか、法律に基づき確認を行います。	
	指標	基準値					
	確認件数(件)	—		R2実績		建築確認時において、シックハウス対策として建設材料や換気方法等が適切であるか、法律に基づき確認を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	11件	目標値は置かない	R2課題と方向性		法律に基づき確認を行い、必要に応じて設計者に指示等を行います。	
	担当課	建築指導課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

⑦健康的な生活を守る

11	実施事業名			事業内容	公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行います。		
	基本目標	3	基本施策			1	施策項目
	公共施設建設時の化学物質等の抑制			R2計画		公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用抑制を行うため、受注業者に周知徹底を行います。	
	指標	基準値					
	対象件数(件)	—		R2実績		公共施設の施工時において、シックハウス対策として建設材料の特定化学物質の使用の抑制を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	35件	目標値は置かない	R2課題と方向性		受注業者に対し、使用の抑制の更なる周知徹底を行います。	
	担当課	建築課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	R2実績				
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
- ◆基本施策2 地域特性をいかした魅力あるまちの実現

①景観条例・景観計画の周知啓発

1	実施事業名			事業内容	事業者、市民等を対象とした景観形成講習会等を行い、都市景観形成の啓発を行います。		
	基本目標	3	基本施策			2	施策項目
	「厚木市景観条例」・「厚木市景観計画」の周知啓発			R2計画		「景観まちづくり講習会」は、当初の目的である景観に対する理解と知識の向上が達成しました。今後は市民への景観に対する関心を深めるため、ソーシャルメディアの活用やパンフレット作成等の更なる啓発活動を行います。	
	指標	基準値					
	講習会の開催回数(回/年)	1回/年(H26)		R2実績		市民への景観に対する関心を深めるため、ソーシャルメディアの活用やパンフレット作成等の更なる啓発活動を行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1回/年	0回/年	0.0%	R2課題と方向性		「厚木市景観計画」における建築物の景観誘導を推進するとともに、厚木の景観の魅力について、厚木市民情報提供システム「スマ報」により市民から投稿されているが、民間が運営するソーシャルネットワークの発達により情報を発信する選択肢が増えたため、今後の啓発活動に対しての検討を行います。	
	担当課	都市計画課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		80%未満 120%超え理由	
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年	R2実績	「景観まちづくり講習会」の当初の目的である景観に対する理解と知識の向上が達成したため。			
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

②屋外広告物に対する適正指導と措置

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	2	2	神奈川県屋外広告物条例に違反して掲出されている張り紙、張り札、立て看板の除去及び違反者に対する指導を行います。
	屋外広告物に対する適正指導と措置			
	指標		基準値	
	指導件数(件)	—		R2計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績
	目標値は置かない	391件	目標値は置かない	
	担当課 都市計画課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性
	H27	H28	H29	
	目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	
H30	R1	R2		
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

- ◆基本目標3 安心・安全で快適な美しい都市の実現
- ◆基本施策3 快適生活空間の実現

①交通渋滞の解消

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	3	1	市民が安心・安全に快適な生活が営めるよう、車両等の通行に支障をきたす狭隘な道路の拡幅改良工事を実施します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 210箇所 ⇒ 225箇所)
	狭隘(きょうあい)道路の拡幅			
	指標		基準値	
	整備済箇所数(箇所)	—		R2計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績
	225箇所	238箇所	105.8%	
	担当課 道路整備課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性
	H27	H28	H29	
	35箇所	70箇所	120箇所	
H30	R1	R2		
155箇所	190箇所	225箇所		

①交通渋滞の解消

2	No. 実施事業名			事業内容	ポトルネックとなっている箇所の交差点部を計画的に改良し、交通渋滞の緩和を進め、道路環境の安全性と快適性を高めます。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	交差点部の交通渋滞の緩和					R2計画	1箇所の交差点改良等を行うとともに、必要に応じて、随時通行支障となっている交差点等の改良を行います。 また、引続き関係機関と情報の共有を図り、国道、県道と市道の交差する箇所についても整備検討を進めます。
	指標		基準値				
	整備済箇所数（箇所）		—			R2実績	1箇所の交差点改良、11箇所において環境改善整備等（カラー舗装及び路面標示等工事）を実施。測量・設計を5件実施。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	15箇所	12箇所	80.0%			R2課題と方向性	交差点改良事業の課題につきましては、事業を行う上で、国道、県道それぞれの管理者と交通管理者との調整が必要です。 現状については、情報共有を図り、同じ認識をもって関係機関や管理者と共同して事業を進めていきます。
	担当課		道路整備課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
3箇所	6箇所	8箇所					
H30		R1	R2				
11箇所	13箇所	15箇所					

②自転車・歩行者通行帯の整備

1	No. 実施事業名			事業内容	自転車・歩行者・車両の通行帯を分別し、安心・安全に歩行・走行できる環境を創出します。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	自転車・歩行者通行帯の整備					R2計画	引き続き、自転車ネットワーク計画について、厚木のみちづくり計画に反映させるため、関係部署と調整を進め、令和3年度からの整備に向けた調整を図ります。
	指標		基準値				
	整備済箇所数（箇所）		—			R2実績	自転車ネットワーク計画について、厚木のみちづくり計画に反映させるため、関係部署と調整を進め、令和3年度からの整備に向けた調整を図った。
	R2目標値	R2実績値	R1達成率				
	157箇所	163箇所	103.8%			R2課題と方向性	自転車ネットワーク計画の整備については、国道及び県道の整備も位置付けていることから、それぞれの管理者及び交通管理者との調整が必要です。 今後につきましては、引き続き関係機関と連携し、厚木のみちづくり計画に基づき事業を進めていきます。
	担当課		道路整備課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
107箇所	157箇所	157箇所					
H30		R1	R2				
157箇所	157箇所	157箇所					

②自転車・歩行者通行帯の整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
2	3	3	2	関係機関及び各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。
	自転車の安全な利用の促進			
	指標		基準値	
	啓発回数 (回/年)	26回/年 (H26)		R2 計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	30回/年	17回/年	56.7%	
	担当課			
	交通安全課			市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性
	H27	H28	H29	
30回/年	30回/年	30回/年	引き続き市内の中学生を対象に、スケアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。	
H30	R1	R2	80% 未満 120% 超え 理由	
30回/年	30回/年	30回/年		
			コロナウイルス感染拡大防止のため、交通安全教室の実施が減ったため。	

③環境に配慮した道路整備

No.	実施事業名			事業内容
	基本目標	基本施策	施策項目	
1	3	3	3	道路の改修に伴い必要に応じて、自動車騒音を防ぐために効果的な箇所の排水性舗装を施行します。
	排水性舗装（高機能舗装）の実施			
	指標		基準値	
	整備箇所数 (箇所)	—		R2 計画
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2 実績
	目標値は置かない	0箇所	目標値は置かない	
	担当課			
	道路維持課			現場状況を確認し、必要に応じて排水性舗装で施工いたします。現場状況を見極め、合材の種類を選定していきます。
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性
	H27	H28	H29	
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	排水性舗装につきましては、現場状況等を加味し、実施いたしませんでした。	
H30	R1	R2	特にありません。	
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない		

③環境に配慮した道路整備

2	No. 実施事業名			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	透水性舗装の実施①			R2計画		現場状況を確認し、必要に応じて透水性舗装で施工いたします。 現場状況を見極め、合材の種類を選定していきます。	
	指標	基準値					
	整備済箇所数（箇所）	—		R2実績		透水性舗装につきましては、現場状況等を加味し、実施いたしませんでした。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	目標値は置かない	0箇所	目標値は置かない	R2課題と方向性		特にありません。	
	担当課	道路維持課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		特にありません。	
	H27	H28	H29				
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない	80%未 満 120% 超え 理由	目標値については、新規歩道整備実施箇所を想定し計上していたが、第8次厚木市道路整備3箇年計画において新規歩道整備計画を見直し、危険箇所の重点整備に絞ること で計画の箇所数を変更したものであります。			
H30	R1	R2					
目標値は置かない	目標値は置かない	目標値は置かない					

③環境に配慮した道路整備

3	No. 実施事業名			事業内容	道路の改修に伴い必要な箇所に透水性舗装を施行し、雨水の浸透性を図ります。		
	基本目標	3	基本施策			3	施策項目
	透水性舗装の実施②			R2計画		引続き透水性舗装による歩道整備等を進めるため、財源を確保するとともに、関係機関や自治会、地権者の理解と協力を早期にいただけるよう努めます。	
	指標	基準値					
	整備済箇所数（箇所）	—		R12実績		当初予定していた5箇所箇所の内、令和2年度は3箇所（累計20箇所）について透水性舗装を施工し、雨水浸透を図りました。	
	R2目標値	R2実績値	R1達成率				
	34箇所	20箇所	58.8%	R2課題と方向性		課題といたしましては、関係機関及び地権者との協議に時間を要することです。 歩道整備実施箇所については概ね透水性舗装を施工しているため、今後も積極的な採用を実施していきます。	
	担当課	道路整備課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		80%未 満 120% 超え 理由	
	H27	H28	H29				
4箇所	9箇所	15箇所					
H30	R1	R2					
22箇所	29箇所	34箇所					

◆基本目標4 連携、協働、情報の共有化による推進

◆基本施策1 市民参加・市民協働の推進

《指標》

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R1達成率
1	イベントやキャンペーンの実施回数 ※H28～目標値修正	回	53 H25年度	60	1	1.7%
	R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス拡大防止に伴う中止のため、目標値を下回りました。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R1実績値	R1達成率
2	イベントやキャンペーンの参加者数 ※H28～目標値上方修正	人	3,410 H25年度	57,700	100	0.2%
	R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス拡大防止に伴う中止のため、目標値を下回りました。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
3	講座・体験学習・施設見学会の参加者数	人	118,577 H25年度	120,000	30,183	25.2%
	R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス拡大防止に伴う中止のため、目標値を下回りました。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
4	環境保全ボランティア活動への市民参加者数 ※H28～目標値上方修正	人	799 H25年度	8,600	1,894	22.0%
	R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	新型コロナウイルス拡大防止に伴う中止のため、目標値を下回りました。				

No.	指 標	単位	基準値	R2目標値	R2実績値	R2達成率
5	ホームページ「市民便利帳」「ごみ・リサイクル」「エネルギー・地球温暖化対策」「環境保全・緑化・公園・河川」のアクセス数 ※H29～目標値下方修正	回	107,584 H25年度	58,000	82,782	142.7%
	R2の達成率が80%未満 又は120%を超えた理由	ごみ・リサイクル及び公園に関するページへのアクセス数が増加したため。				

①環境に係る情報の発信

1	No.			実施事業名			事業内容	環境に関する現状や取組状況、周知事項などを紙媒体やホームページなどで提供します。 ※H29～目標値下方修正（R2：150,000人⇒58,000人）	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	1			
	環境に係る情報の発信							R2計画	環境関連イベントや講座の情報を提供し、市民の環境保全行動を促進するとともに、あつぎエコマガ等を利用し、サイトの周知に努めます。
	指標			基準値					
	市の環境関連サイトへのアクセス数（人）			107,584人（H25）			R2実績	環境に関連するホームページのアクセス数は、実績のとおりで、令和元年度と比べて約25,000人増加しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	58,000人	82,782人	142.7%				R2課題と方向性	アクセス数が多い記事と少ない記事に大きく差があるため、関心を持ってもらえるようなタイトルや内容を考えるなどの工夫が必要であると考えます。 また、公開中のページを定期的に確認し、最新の情報が公開されていることを確認するよう努めます。	
	担当課 環境政策課								
	計画期間内目標値							80%未満 120%超え理由	ごみ・リサイクル及び公園に関するページへのアクセス数が増加したため。
	H27	H28	H29						
114,700人	121,700人	50,000人							
H30	R1	R2							
52,500人	55,000人	58,000人							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

1	No.			実施事業名			事業内容	環境に関する様々なテーマについて周知及び啓発するため隔年でイベントを開催します。 ※H29～目標値上方修正（R1:3,000人/回⇒9,000人/回）	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	2			
	環境フェアの開催（隔年開催）							R2計画	隔年開催のため、予定はありません。
	指標			基準値					
	来場者数（人/回）			-			R2実績	隔年開催のため、実施はありません。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	-	-	-				R2課題と方向性	隔年開催のため、実施はありません。	
	担当課 環境政策課								
	計画期間内目標値							-	
	H27	H28	H29						
3,000人/回	-	9,000人/回							
H30	R1	R2							
-	9,000人/回	-							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

2	実施事業名			事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、環境基本計画の概要や課題、現状、推進の方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正（R2:1,200人/年⇒2,200人/年）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	環境問題に関する啓発活動の実施					R2計画	
	指標	基準値					
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200人/年（H26）				R2実績	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	2,200人/年	104,251人/年	4738.6%			R2課題と方向性	
	担当課	環境政策課 環境事業課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
1,200人/年	1,200人/年	2,200人/年		80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2					
2,200人/年	2,200人/年	2,200人/年		リーフレットを作成し全戸配布しました。			

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

3	実施事業名			事業内容	公民館まつり等においてチラシを配布し、ごみの減量や資源化の現状、課題、推進方法等について周知します。 ※H29～目標値上方修正（R2:1,200人/年⇒3,000人/年）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	ごみの減量や資源化に関する啓発活動の実施					R2計画	
	指標	基準値					
	啓発活動の対象者数（人/年）	1,200人/年（H26）				R2実績	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	3,000人/年	104,251人/年	3475.0%			R2課題と方向性	
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
1,200人/年	1,200人/年	3,000人/年		80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2					
3,000人/年	3,000人/年	3,000人/年		リーフレットを作成し全戸配布しました。			

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

4	実施事業名			事業内容	R2 計画		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	緑のまつりの開催			R2 実績		厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎについて市民意識の向上を図ります。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 80% ⇒ 97%)	
	指標	基準値					
	緑を大切に する必要が あると回答 したイベ ント参加 者の割 合 (%)	80%		5月9日・10日の2日間に緑のまつりを開催し、厚木市を花と緑あふれる住みよいまちとして発展させるとともに、来場者に花や緑がもたらす多くの潤いと安らぎを体感・認識していただく機会を提供します。			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	97%	0%	0.0%	令和2年度は、コロナウイルス感染症対策により、開催を中止しました。 まつりで植栽予定であった花苗2,200株については、ぼうさいの丘公園等に植栽しました。			
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R2 課題と 方向性			従来のもつりの形態を見直し、ソーシャルディタンスの確保、飛沫感染対策等を講じた、新しいまつりの形態を検討します。 また、今後開催が中止となった場合に備えて、代替事業案についても検討します。
	H27	H28	H29				
80%	80%	97%					
H30	R1	R2					
97%	97%	97%	コロナ感染症対策により、まつりの開催を中止したため。				
80%未 満 120% 超え 理由							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

5	実施事業名			事業内容	R2 計画		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	さつきまつりの開催支援			R2 実績		「さつきまつり」に補助金を交付し、市の花である「さつき」を広く市民に周知するとともに、花を愛する心を育てます。	
	指標	基準値					
	イベント 開催回数 (回/年)	1回/年 (H26)		5月9日・10日に開催する厚木市緑のまつりにおいて、厚木中央公園を会場にさつき展示会を実施し、市の花「さつき」を広く市民に周知します。			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1回/年	0回/年	0.0%	令和2年度は、コロナウイルス感染症対策により、開催を中止しました。			
	担当課	公園緑地課					
	計画期間内目標値			R2 課題と 方向性			従来のもつりの形態を見直し、ソーシャルディタンスの確保、飛沫感染対策等を講じた、新しいまつりの形態を検討します。 また、今後開催が中止となった場合に備えて、代替事業案についても検討します。
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年					
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年	コロナ感染症対策により、まつりの開催を中止したため。				
80%未 満 120% 超え 理由							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

6	実施事業名			事業内容	夏の味覚祭、秋の畜産祭・収穫祭を開催します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	農業まつりの開催			R2計画	農業の紹介・PRをするため、引続き8月に味覚祭（なし、ぶどう）、11月23日・24日に畜産祭及び収穫祭を開催します。	
	指標	基準値				
	来場者数（人/年）	30,000人/年（H26）		R2実績	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、開催を中止したことにより目標値を達成することができませんでした。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	30,000人/年	0人/年	0.0%	R2課題と方向性	地域農業のPR、食農教育、JA理解及び市民参加型事業として位置付け、開催を支援していきます。	
	担当課	農業政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い開催を中止したため。	
	H27	H28	H29			
30,000人/年	30,000人/年	30,000人/年	80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2				
30,000人/年	30,000人/年	30,000人/年				

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

7	実施事業名			事業内容	地産地消を推進し、地場野菜の消費を促進するため、毎週日曜日に朝市、水曜日に夕焼け市を開催します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	朝市・夕焼け市の開催			R2計画	地産地消を推進するため、引き続き、市民朝市（毎週日曜日）、夕焼け市（毎週水曜日（4月中旬から10月末まで））を開催します。	
	指標	基準値				
	来場者数（人）	87,070人（H25）		R2実績	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の開催ができなかったため、目標値を下回りました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	100,000人	22,000人	22.2%	R2課題と方向性	多くの方々に御来場いただけるよう、農業者・商業者及び来場者との交流を深めることまた、朝市・夕焼け市のPRのための周知の工夫をしていきます。	
	担当課	農業政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の開催ができなかったため。	
	H27	H28	H29			
75,000人	80,000人	85,000人	80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2				
90,000人	95,000人	100,000人				

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

8	No. 実施事業名			事業内容	市民と協働で、三川（相模川、中津川、小鮎川）合流点及び旭町スポーツ広場付近の美化清掃を行います。				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	2	
	相模川クリーンキャンペーンの実施			R1計画		5月24日（日）に開催予定でしたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、秋頃に延期を予定しています。			
	指標	基準値							
	参加者数（人/年）	2,800人/年（H25）		R1実績			秋に延期を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症の感染拡大が懸念されるため、中止しました。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	2,800人/年（H25）	0人	0.0%	R1課題と方向性				感染症対策等を十分に行いながら、どのように参加人数を増やすことができるのかが課題となっています。	
	担当課	河川ふれあい課							
	計画期間内目標値			R1課題と方向性					新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止により事業を中止したため。
	H27	H28	H29						
2,850人	2,900人	2,950人	80%未満 120%超え理由						
H30	R1	R2							
3,000人	3,050人	3,100人							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

9	No. 実施事業名			事業内容	明るく元気な住みよい環境づくりを目指すため、市民協働により、毎月ポイ捨て禁止や路上喫煙禁止区域における路上喫煙禁止の啓発活動を実施します。 ※H29～目標値下方修正（R2：372人/年⇒150人/年）				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	2	
	ポイ捨て禁止キャンペーンの実施			R2計画		本厚木駅前及び愛甲石田駅前で「路上喫煙・ポイ捨て防止キャンペーン」を実施します。			
	指標	基準値							
	参加者数（人/年）	310人/年（H26）		R2実績			新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施ができませんでした。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	150人/年	0人/年	0.0%	R2課題と方向性				コロナ禍でもキャンペーン等が実施できるよう実施方法を検討します。	
	担当課	生活環境課							
	計画期間内目標値			R2課題と方向性					新型コロナウイルス感染拡大防止のため実施ができませんでした。
	H27	H28	H29						
372人/年	372人/年	150人/年	80%未満 120%超え理由						
H30	R1	R2							
150人/年	150人/年	150人/年							

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

10	実施事業名			事業内容	R2 計画	商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。								
	基本目標	4	基本施策				1	施策項目	2					
	本厚木駅周辺のごみ清掃の実施			R2 実績			R2 実績	引き続き、商業者やボランティアと協働で毎週金曜日に本厚木駅周辺のごみ清掃を行います。						
	指標	基準値												
	参加者数 (人/年)	510人/年 (H26)		R2 実績					R2 実績	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、すべての清掃を中止としました。				
	R2目標値	R2実績値	R2達成率											
	510人/年	0人/年	0.0%	R2 課題と方向性							R2 課題と方向性	参加者の固定化が進んでいるため、新たな参加者を募る必要があります。 HP等で周知を行うことによって、新たな参加者の獲得を目指します。		
	担当課	商業にぎわい課												
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性									R2 課題と方向性	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、中止としたためです。
	H27	H28	H29											
510人/年	510人/年	510人/年	R2 課題と方向性	R2 課題と方向性	80% 未 満 120% 超 え 理 由									
H30	R1	R2												
510人/年	510人/年	510人/年	R2 課題と方向性			R2 課題と方向性	80% 未 満 120% 超 え 理 由							
H30	R1	R2												

②環境に係るイベント及びキャンペーンの実施

11	実施事業名			事業内容	R2 計画	毎年10月を「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)とし、1箇月間で延べ100人による周知・啓発等を実施します。								
	基本目標	4	基本施策				1	施策項目	2					
	違法駐車追放キャンペーンの実施			R2 実績			R2 実績	引き続き「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施します。						
	指標	基準値												
	参加者数 (人/年)	100人/年 (H26)		R2 実績					R2 実績	交通安全指導員と連携し、10月に「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施しました。				
	R2目標値	R2実績値	R2達成率											
	100人/年	100人/年	100.0%	R2 課題と方向性							R2 課題と方向性	引き続き「違法駐車追放強化月間」(放置自転車・バイククリーンキャンペーン)を実施します。		
	担当課	交通安全課												
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性									R2 課題と方向性	
	H27	H28	H29											
100人/年	100人/年	100人/年	R2 課題と方向性	R2 課題と方向性										
H30	R1	R2												
100人/年	100人/年	100人/年	R2 課題と方向性			R2 課題と方向性								
H30	R1	R2												

③環境学習の充実

1	No. 実施事業名			事業内容	エコアップあつぎと連携し、環境保全に対する意識の啓発と自ら率先して環境保全行動を実践できる人材を育成するため、施設見学会や学習講座を開催します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	環境市民学習講座等の開催			R2計画		6月から8月に環境写真展の募集、年間を通して3回環境市民学習講座を開催します。 また、年間を通じてジュニアエコリーダー認定事業を行います。	
	指標	基準値					
	参加者数(人/年)	58人/年(H25)		R2実績		3回開催を予定していた環境市民学習講座については、新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、中止しました。 ジュニアエコリーダー環境学習講座は、募集定員及び実施回数を減らして実施しました。 環境写真展には、42人から48点の応募がありました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	60人/年	51人/年	85.0%	R2課題と方向性		新型コロナウイルスの感染拡大防止を徹底した講座の企画、運営を考える必要がある。	
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
60人/年	60人/年	60人/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					
60人/年	60人/年	60人/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

③環境学習の充実

2	No. 実施事業名			事業内容	元気アップスクール推進事業交付金の中で、環境教育を通して特色ある学校づくりを目指す児童・生徒の教育活動に対して助成をします。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	小・中学校の環境教育の推進			R2計画		元気アップスクール推進事業交付金を活用し、エコスクールに取り組む小学校2校、中学校1校への助成を行い、各校の特色ある活動を引き続き支援し、環境教育を推進します。	
	指標	基準値					
	環境教育について特色ある学校づくりを目指す学校数(校/年)	4校/年(H26)		R2実績		エコスクールに取り組む小学校2校と中学校1校は、身近な環境に関心を持ち、保護活動などに触れることにより、環境問題への意識を高め、人や環境に優しく接する気持ちや地域への愛着を培うことができました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	4校/年	3校/年	75.0%	R2課題と方向性		令和元年度に引き続き、目標値である4校から1校減の3校での取組となりましたが、今後も地域素材や人材をいかし、栽培活動など体験学習を行うことで校舎内外の環境整備をするとともに、自然環境の観察や保護活動を行うなど、環境学習の充実を目指します。	
	担当課	教育指導課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		80%未満120%超え理由	
	H27	H28	H29				
4校/年	4校/年	4校/年	R2課題と方向性	各学校で取り組む教育活動の課題は年々増加しており、エコスクールについては、1校減となった。			
H30	R1	R2					
4校/年	4校/年	4校/年	R2課題と方向性				
H30	R1	R2					

③環境学習の充実

3	No. 実施事業名			事業内容	小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を推進します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	エコスクールの取組の推進			R2計画		引き続き、小・中学校と連携し、エコスクールに取り組み、国際的な環境認証であるグリーンフラッグの取得を図ります。認証を更新するための支援を行います。	
	指標	基準値					
	エコスクール取組校(校)	4校(H26)		R2実績		新型コロナウイルス感染症の影響もあり、継続審査を予定していた1校については、審査が進んでいない状況です。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	8校	6校	75.0%	R2課題と方向性		各学校が新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、授業や行事等を実施しており、そのような現状を踏まえた上で、エコスクールへの取組をどう推進していくか検討する必要があります。	
	担当課	環境政策課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		各学校が、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等に対し、休校や夏休み期間の変更などの様々な対応が迫られる中で、エコスクールへの取組を進めるのは困難であったと考えられます。	
	H27	H28	H29				
6校	6校	7校	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
7校	8校	8校					

③環境学習の充実

4	No. 実施事業名			事業内容	展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	子ども科学館における環境学習の推進			R2計画		展示物や科学実験教室を通して、子どもたちが環境問題に取り組むための基礎知識を養います。また、感染症予防の観点においても安心して来館していただけるよう展示物の見直しを行います。	
	指標	基準値					
	来場者数(人/年)	80,000人/年(H26)		R2実績		展示物や植物園を通して、子どもたちが環境問題について関心を持つための機会を提供しました。また、感染症予防の観点においても安心して来館していただけるよう展示物の見直しを行いました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	80,000人/年	22,989人/年	28.7%	R2課題と方向性		新型コロナウイルスの感染症流行により来館者数の低迷が見込まれるため、展示物等の消毒・実験教室の内容等、安心して来館していただけるよう対策を行います。また、実験の紹介を記録しインターネットで公開する等、自宅でも楽しめるコンテンツの充実に努めます。	
	担当課	青少年課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		緊急事態宣言による休館や、新型コロナウイルス感染拡大防止のため催し物が多数中止になったことにより、目標値を下回りました。	
	H27	H28	H29				
80,000人/年	80,000人/年	80,000人/年	80%未満 120%超え理由				
H30	R1	R2					
80,000人/年	80,000人/年	80,000人/年					

③環境学習の充実

5	No. 実施事業名			事業内容	環境学習講座の実施やみどりのカーテンの普及促進、エコスクールの取組の推進など、市民・事業者・行政の協働による温暖化防止に関する普及啓発事業を実施します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 100人 ⇒ 160人)		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	地球温暖化の防止に関する普及啓発					R2 計画	継続して環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを行うとともに、国民運動COOL CHOICEの普及啓発事業を推進します。
	指標		基準値				
	参加者数 (人)		10人 (H26)			R2 実績	地球温暖化防止に係る出前講座や、みどりのカーテンぐらんぶりの開催、小中学校などエコスクールの活動支援を行いました。 また、出前講座については、神奈川工科大学を対象に行ってきましたが、令和2年度から、市内小学校を対象とした環境学習講座を実施しました。 みどりのカーテン 11人応募 環境学習講座 (4回) 367人参加
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	160人		378人			236.3%	
	担当課		環境政策課				
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		みどりのカーテンぐらんぶりの応募人数を増加させるために、周知啓発を行っていきます。 継続して環境学習講座の開催、みどりのカーテンやエコスクールの促進などを行うとともに、国民運動COOL CHOICEの普及啓発事業を推進します。	
	H27	H28	H29				
30人		40人		120人			
H30		R1		R2			
140人		150人		160人			
				80%未滿 120%超え理由			

③環境学習の充実

6	No. 実施事業名			事業内容	中小企業への省エネルギーを向上するため、省エネ診断による支援を行います。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	省エネ診断の実施					R2 計画	H29年度で事業完了
	指標		基準値				
	対象社数 (社/年)		10社/年 (H26)			R2 実績	H29年度で事業完了 無料の省エネ診断は県でも実施しており、市では、省エネ診断実施者が積極的に市内企業へ呼び掛けをするプッシュ型の事業として県の事業と差別化を図ってきたが、実施件数の減少に伴い、県の事業の周知に重点を置く方向で見直しを行い、平成29年度の目標値を下方修正するとともに、平成29年度をもって事業を終了しました。 【参考】実績 H27: 3社 H28: 4社 H29: 10社
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	H29年度で事業完了		H29年度で事業完了			H29年度で事業完了	
	担当課		環境政策課				
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		H29年度で事業完了	
	H27	H28	H29				
10社/年		10社/年		5社/年			
H30		R1		R2			
事業終了		事業終了		事業終了			

③環境学習の充実

7	No.			実施事業名			事業内容	自治会や団体・組織の依頼により、ごみの減量・資源化の現状や課題、推進の方法等に関する出前講座を実施します。		
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	3				
	ごみの減量や資源化に関する出前講座の実施									
	指標		基準値							
	参加者数(人)		—							
	R2目標値		R2実績値		R2達成率				R2計画	広報やホームページを活用して、自治会や組織団体へ出前講座を呼びかけ、ごみの減量・資源化の重要性を背景に踏まえて説明し、3Rを周知徹底します。
	目標値は置かない		—		目標値は置かない					
	担当課		環境事業課						R2実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等を実施いたしませんでした。
	計画期間内目標値									
	H27		H28		H29				R2課題と方向性	今後の社会情勢を注視し、講座等を実施していきます。
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない						
H30		R1		R2						
目標値は置かない		目標値は置かない		目標値は置かない						

③環境学習の充実

8	No.			実施事業名			事業内容	ごみ問題に関する市民の理解を深めるため、ごみ対策協議会と連携した体験学習や施設見学会を実施します。		
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	3				
	ごみの減量や資源化に関する施設見学会、体験学習、学習講座の実施									
	指標		基準値							
	参加者数(人/年)		70人/年(H25)							
	R2目標値		R1実績値		R1達成率				R2計画	体験教室や施設見学会の実施がこん、広報やホームページを活用してごみ問題に関する市民の理解を深めることを推進します。
	70人/年		0人/年		0.0%					
	担当課		環境事業課						R2実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等を実施しませんでした。
	計画期間内目標値									
	H27		H28		H29				R2課題と方向性	今後の社会情勢を注視し、講座等を実施していきます。
70人/年		70人/年		70人/年						
H30		R1		R2		80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、講座等を実施しませんでした。			
70人/年		70人/年		70人/年						

③環境学習の充実

9	No. 実施事業名			事業内容	事業系ごみの適正排出や更なる資源化を促進するため、講習会を開催します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	事業系ごみの講習会の実施			R2計画	前年度において36トン以上のごみを排出している事業者向けに講習会を実施します。廃掃法等の基本的な説明のみならず、各事業者の具体的な廃棄物削減取組みについても周知し、実行を促します。	
	指標	基準値				
	講習会の開催回数(回/年)	—		R2実績	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	1回/年	0回/年	0.0%	R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。今後の感染状況を踏まえて、講習会を実施していきます。	
	担当課	環境事業課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。今後の感染状況を踏まえて、講習会を実施していきます。	
	H27	H28	H29			
1回/年	1回/年	1回/年	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施できなかったため、目標値を下回りました。		
H30	R1	R2				
1回/年	1回/年	1回/年				

③環境学習の充実

10	No. 実施事業名			事業内容	積極的に環境に優しい取組を実践している店舗をスリムストアーの認証店舗数を増やします。	
	基本目標	4	基本施策			1
	スリムストアー認証店舗の拡大			R2計画	制度を見直し、その他事業との統合をいたします。	
	指標	基準値				
	認証店舗数(店)	110店(H26)		R2実績	新型コロナウイルス感染拡大防止のため、直接店舗への事業周知等を実施しませんでした。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	135店	0店	0.0%	R2課題と方向性	事業者と家庭に対して効果的な仕組みとなるよう、制度を充実させる方向性を示します。	
	担当課	環境事業課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	制度を見直すための方向性を示すことができなかったため、目標値を下回りました。	
	H27	H28	H29			
110店	115店	120店	80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2				
125店	130店	135店				

③環境学習の充実

11	No. 実施事業名			事業内容	里地里山保全等促進条例を踏まえ策定した里地里山保全等促進計画に基づき、保全等すべき地域の選定や活動団体及び活動協定を認定、活動を支援することにより、里地里山の保全、再生、活用を図ります。 ※H29～目標値上方修正（R2：80人⇒210人）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	市民との協働による里地里山の保全			R2計画		厚木市里地里山保全等促進計画に基づいて、活動団体及び活動協定の認定を調整するとともに、団体の継続的な活動への支援を行います。	
	指標	基準値					
	参加者数（人）	—		R2実績		里地里山保全等活動団体（7団体）に対して活動支援を行ったことで、持続的な里地里山の保全に貢献しました。また、小鮎地区の1団体について、神奈川県 <small>の</small> 里地里山活動団体として認定されるよう調整を進め県の認定団体となりました（合計6団体が県の認定団体）。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	210人	189人	90.0%				
	担当課	環境政策課		R2課題と方向性		里地里山保全等の活動団体の会員の高齢化や、会員減少から担い手不足の問題があり、保全活動の継続性が懸念されています。	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
30人	40人	180人					
H30			R1	R2			
190人	200人	210人					

③環境学習の充実

12	No. 実施事業名			事業内容	市民による（仮称）生き物調査隊を結成し、生きもの調査を実施します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	生物多様性生きもの調査の推進			R2計画		平成29年度で完了	
	指標	基準値					
	生き物調査隊参加者数（人）	—		R2実績		平成29年度で完了 「写マップあつぎ外来生物調査隊」の登録者数を実績値として報告していたが、平成29年12月から新システム「スマ報」に移行したため、実績値の算定ができなくなったことから、この実施事業は、平成29年度で完了としました。 【実績】 H27：19人 H28：44人 H29：54人	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	平成29年度で完了	平成29年度で完了	平成29年度で完了				
	担当課	環境政策課		R2課題と方向性		平成29年度で完了	
	計画期間内目標値						
	H27	H28	H29				
200人	250人	300人					
H30			R1	R2			
350人	400人	450人					

③環境学習の充実

13	No. 実施事業名			事業内容	自然とのふれあいを深めるため、七沢自然ふれあいセンターにおける環境学習の機会を提供します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 32回 ⇒ 42回)	
	基本目標	4	基本施策			1
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供				R2計画	次のとおり実施します。 1 子ども対象 5事業 2 中高生対象 1事業 3 親子対象 4事業 4 大人対象 1事業 5 全年齢対象 4事業
	指標		基準値			
	環境学習実施回数と参加者数 (回・人)		32回 4,463人 (H26)		R2実績	次のとおり実施しました。 1 子ども対象 5事業 2 中高生対象 1事業 3 親子対象 4事業 4 大人対象 1事業 5 全年齢対象 5事業
	R2目標値	R2実績値	R1達成率			
	42回 5,000人	35回 891人	83% 17.5%		R2課題と方向性	新型コロナウイルスの蔓延を受け、事業を中止したため昨年と比べ、事業実施回数、参加者数とも減っています。
	担当課		文化生涯学習課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルスの蔓延を受け、事業を中止したため、目標値を下回りました。
	H27	H28	H29			
32回 4,600人	32回 4,700人	42回 4,800人	R2課題と方向性	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルスの蔓延を受け、事業を中止したため、目標値を下回りました。	
H30	R1	R2				
42回 4,900人	42回 5,000人	42回 5,100人				

③環境学習の充実

14	No. 実施事業名			事業内容	七沢自然ふれあいセンターにおいて市内小中学校及び青少年団体等への体験学習の場を提供します。	
	基本目標	4	基本施策			1
	七沢ふれあいセンターにおける自然環境とのふれあいの場の提供				R2計画	次のとおり実施します。 1 小学校 19校 2 中学校 6校 3 青少年団体等 120団体
	指標		基準値			
	参加者数 (人)		23,644人 (H26)		R2実績	次のとおり実施しました。 1 小学校 10校 2 中学校 3校 3 青少年団体等 88団体
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			
	27,000人	4,980人	18.4%		R2課題と方向性	新型コロナウイルスの蔓延防止として、施設利用を休止する期間が長ければ、利用者数の減少幅が大きくなります。
	担当課		文化生涯学習課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルスの蔓延防止として、施設利用を休止した期間があったため、目標値を下回りました。
	H27	H28	H29			
24,500人	25,000人	25,500人	R2課題と方向性	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルスの蔓延防止として、施設利用を休止した期間があったため、目標値を下回りました。	
H30	R1	R2				
26,000人	26,500人	27,000人				

③環境学習の充実

15	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア団体と協働で、市民やボランティア団体を対象とした森林づくり実技等体験研修や森林に関する講習会を実施します。 ※H29～目標値上方修正（R2：800人/年⇒150人/年）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	森林づくりに関する活動			R1 計画		森林ボランティア活動への支援を実施します。 市民を対象にした実技体験教室を開催します。	
	指標	基準値					
	参加者数 (人/年)	800人/年 (H26)		R1 実績		森林ボランティア活動への支援を実施しました。 新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の活動ができませんでした。 市民を対象とした森林づくり体験教室は中止しました。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	150人/年	64人/年	42.7%	R1 課題と方向性		森林づくり体験教室の内容検討を行います。	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R1 課題と方向性		森林づくり体験教室の内容検討を行います。	
	H27	H28	H29				
150人/年	150人/年	150人/年	80%未 120% 超え 理由	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、計画していた実施回数の活動及び体験教室が中止となったため。			
H30	R1	R2					
150人/年	150人/年	150人/年					

③環境学習の充実

16	No. 実施事業名			事業内容	関係団体と連携し、地域における自然特性や文化、多様な人々の想像力をいかした、森林セラピー体験や健康づくり大学の実施等により自然と親しむ場を提供します。 ※H29～目標値下方修正（R2：500人⇒360人）		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	健康づくり村の推進			R2 計画		引き続き同協議会に対し補助金を交付するとともに、効果的なPRをし、さらなる参加者の増加に努めます。	
	指標	基準値					
	参加者数 (人)	400人 (H26)		R2 実績		コロナ禍で健康づくり大学及び森林セラピー体験の実施を見送りました。	
	R2目標値	R2実績値	R1達成率				
	360人	0人	0.0%	R2 課題と方向性		基本的には平日にプログラムを行うため、土日が休みの市民は参加が難しい。 休日に行う森林セラピースペシャルを定期的に導入し、更なる集客に努めます。	
	担当課	観光振興課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性		コロナ禍で健康づくり大学及び森林セラピー体験の実施を見送ったため。	
	H27	H28	H29				
350人	380人	300人	80%未 120% 超え 理由				
H30	R1	R2					
320人	340人	360人					

③環境学習の充実

17	No. 実施事業名			事業内容	関係機関や各交通安全関係団体と連携し、自転車の安全な利用に関する啓発等の充実を図ります。				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	3	
	自転車の走行マナーの向上			R2計画		市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。			
	指標	基準値							
	参加者数 (人/年)	9,000人 (H26)		R2実績			市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施しました。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーン等を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行いました。中学校 2校960人 交通安全教室 5箇所220人 高校自転車マナーアップ 1校270人 自転車街頭点検 3回60人 駐輪場利用者キャンペーン 4回800人		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	9,000 人/年	2310 人/年	25.7%	R2課題と方向性				引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。	
	計画期間内目標値								
	H27	H28	H29	80% 未滿 120% 超え 理由					コロナウイルス感染拡大防止のため、交通安全教室等の実施が減ったため。
	9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年						
H30	R1	R2	R2課題と方向性	引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。					
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年							
担当課			交通安全課						
計画期間内目標値			R2課題と方向性		引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。				
H27	H28	H29							
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年	80% 未滿 120% 超え 理由			引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。			
H30	R1	R2							
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年	R2課題と方向性				引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。		
H27	H28	H29							
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年	80% 未滿 120% 超え 理由					引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。	
H30	R1	R2							
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年	R2課題と方向性	引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。					
H27	H28	H29							
9,000 人/年	9,000 人/年	9,000 人/年	80% 未滿 120% 超え 理由		引き続き市内の中学生を対象に、スクエアード・ストレイト教育技法による自転車安全教室を実施します。また、厚木警察署等交通安全関係団体等と連携を図り、自転車マナーアップキャンペーンや交通安全教室、自転車街頭点検を実施し、自転車の安全な利用に関する啓発を行います。				
H30	R1	R2							

④環境保全活動の支援

1	No. 実施事業名			事業内容	市民ふれあいマーケット実行委員会を支援し、家庭で不用になった物品の再使用を推進するフリーマーケットの活動を支援します。				
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	4	
	不用品の再使用を推進する活動の支援			R2計画		5月、10月、11月、3月に、厚木中央公園で市民ふれあいマーケットの開催を支援します。(店舗数：130店舗)			
	指標	基準値							
	出店店舗数 (店舗/年)	520 店舗/年 (H26)		R2実績			新型コロナウイルス感染拡大防止のため、5月、10月、11月、3月の開催を中止しました。		
	R2目標値	R2実績値	R2達成率						
	520 店舗/年	0 店舗/年	0.0%	R2課題と方向性				新しい生活様式が求められる中、新型コロナウイルス終息後においても開催方法の検討が必要であると考えられます。	
	計画期間内目標値								
	H27	H28	H29	80% 未滿 120% 超え 理由					新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。
	520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年						
H30	R1	R2	R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。					
520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年							
担当課			環境政策課						
計画期間内目標値			R2課題と方向性		新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。				
H27	H28	H29							
520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年	80% 未滿 120% 超え 理由			新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。			
H30	R1	R2							
520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年	R2課題と方向性				新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。		
H27	H28	H29							
520 店舗/年	520 店舗/年	520 店舗/年	80% 未滿 120% 超え 理由					新型コロナウイルス感染拡大による中止のため。	
H30	R1	R2							

④環境保全活動の支援

2	No.			実施事業名			事業内容	里山において市民が身近な自然とふれあい、稲作や棚田の修復作業などの里山保全活動を支援します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 80人 ⇒ 210人)	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	里地里山の整備に関する活動の支援								
	指標			基準値					
	団体会員数 (人)		30人 (H26)		R2 計画		市民等が身近に自然と触れ合える場所としての里山の環境整備を進めるため、活動団体及び活動協定の認定を調整し、また、団体が継続的に里山の保全活動を実施していくための支援をしていきます。		
	R2目標値		R2実績値		R2達成率		R2 実績		
	210人		189人		90.0%		里地里山保全等活動団体（7団体）に対し、継続的な保全等の活動を進めるための支援を実施しました。また、新規に協定締結がある1団体の協定認定を行い、保全等を実施する協定地が増加しました。		
	担当課		環境政策課		R2 課題と方向性		里地里山保全等の活動団体の会員の高齢化や、会員減少から担い手不足の問題があり、保全活動の継続性が懸念されています。。		
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性					
	H27		H28		H29				
30人		40人		180人					
H30		R1		R2					
190人		200人		210人					

④環境保全活動の支援

3	No.			実施事業名			事業内容	食の安心・安全と市民等の農業に対する理解を深め、農地の有効利用を推進するため、農業者自らが運営する体験型農園の開設を支援します。	
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4			
	農業体験型農園の開設の支援								
	指標			基準値					
	開設数 (箇所)		1箇所 (H26)		R2 計画		体験型農園の開設に向け、開設予定者を支援します。		
	R2目標値		R2実績値		R2達成率		R2 実績		
	3箇所		3箇所		100.0%		農業者自らが運営する農業体験型農園の開設へ向け、施設整備を支援しました。1園開設。		
	担当課		農業政策課		R2 課題と方向性		引き続き、開設支援に努めます。		
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性					
	H27		H28		H29				
1箇所		1箇所		2箇所					
H30		R1		R2					
2箇所		3箇所		3箇所					

④環境保全活動の支援

4	No.			実施事業名			事業内容
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4	
	生物多様性あつぎ戦略の周知・啓発						
	指標		基準値				
	参加者数(人)		350人(H26)				R2計画
	R2目標値		R2実績値		R2達成率		R2実績
	1,200人		12人		1.0%		
	担当課		環境政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27		H28		H29		
200人		250人		1,100人			
H30		R1		R2		80%未満 120%超え理由	
1,100人		1,200人		1,200人			
<p>生物多様性について普及啓発を図るため、生物多様性あつぎ戦略推進委員会と連携し、フォーラム、環境エコツアー、外来種対策等の事業を実施します。 ※H29～目標値上方修正 (R2: 450人 ⇒ 1,200人)</p> <p>生物多様性について、より多くの方に重要性を認識してもらうために、参加できるイベント等(環境エコツアーなど)を設けるとともに、フォーラムを開催し普及啓発を図ります。</p> <p>①市民向け環境学習講座として環境エコツアーを実施しました(令和2年9月13日。あつぎこどもの森公園)。参加者12人 ②令和3年2月にさがみ自然フォーラムを開催する予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大による緊急事態宣言に伴い、冊子のみでの発行となり展示や講演会は中止となりました。</p> <p>新型コロナウイルス感染症の影響で、中止になった事業があったことから、実施方法の検討や対応策を講ずる必要があります。</p> <p>新型コロナウイルス感染症に伴う緊急事態宣言の影響で、多数の参加者を見込んでいた事業が中止となり、達成率が大きく落ち込む結果となりました。</p>							

④環境保全活動の支援

5	No.			実施事業名			事業内容
	基本目標	4	基本施策	1	施策項目	4	
	外来種の駆除						
	指標		基準値				
	参加者数(人)		200人(H26)				R2計画
	R2目標値		R2実績値		R2達成率		R2実績
	400人		20人		5.0%		
	担当課		環境政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27		H28		H29		
200人		250人		300人			
H30		R1		R2		80%未満 120%超え理由	
350人		400人		450人			
<p>在来種の多様性を保全するため、市民、団体・組織等と協働で駆除活動を行います。</p> <p>厚木市民情報提供システム「スマ報」等を利用し市民や市民団体等と連携することで、外来種に対する啓発活動や駆除活動などを行います。 河川敷など広範囲に広がった外来種の駆除を計画的に進めます。</p> <p>新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、市民協働での駆除活動を行うことができませんでしたが、相川小学校で駆除作業が行われました。</p> <p>特定外来生物オオキンケイギクの駆除は、市内に浸透しつつあり、協働の取組が進んできてますが、それ以外の特定外来生物への対応は、まだまだ進んでいません。 また、人の身体に影響を及ぼす特定外来生物が発見された場合は、関係機関と連携することとなりますが、その対応方法が確立されていません。 市民協働による駆除作業を行うことができなかったため。</p>							

④環境保全活動の支援

6	No. 実施事業名			事業内容	農業の担い手による農業経営の継続へ向け、耕作上の技術指導や経営指導等の営農相談に努めます。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	農業担い手の育成			R2計画		農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施します。	
	指標	基準値					
	対象者数 (人/年)	3,800 人/年		R2実績		農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施しました。	
	R1目標値	R2実績値	R2達成率				
	3,800 人/年	2,527 人/年	66.5%	R2課題と方向性		農業経営等に関する生産意欲の向上等を図るため、引き続き各種相談業務を実施します。	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		新型コロナウイルス感染症の影響により、予定していた相談会を開催できなかったため。	
	H27	H28	H29				
3,800 人/年	3,800 人/年	3,800 人/年	80% 未 満 120% 超え 理由				
H30	R1	R2					
3,800 人/年	3,800 人/年	3,800 人/年					

④環境保全活動の支援

7	No. 実施事業名			事業内容	市民を対象とした農業体験事業「農ふれあい教室」を実施します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	農業体験教室の実施			R2計画		H28年度で事業終了	
	指標	基準値					
	参加組数 (組)	25組 (H25)		R2実績		H28年度で事業終了 類似の事業をJAあつぎで強化していることから、本事業は平成28年度で終了した。 【参考】実績 H28年度30組	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	H28年度で 事業終了	H28年度で 事業終了	H28年度で 事業終了	R2課題と方向性		H28年度で事業終了	
	担当課	農業政策課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
25組	28組	31組					
H30	R1	R2					
34組	37組	40組					

④環境保全活動の支援

8	No. 実施事業名			事業内容	親水空間の清掃や維持管理について清掃や草刈りの活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	親水空間の清掃・草刈り等の支援			R2計画		市民の憩いの場として、河川の利用増進及び河川美化等のため、周辺の地域団体と協力して草刈作業等を実施するとともに、管理していただける団体を募集します。	
	指標		基準値				
	支援する団体数(団体/年)		8団体/年(H26)			R2実績	市内の8団体と契約を締結し、6月から10月にかけて市内の親水広場等において草刈作業を実施しました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	8団体/年	8団体/年	100.0%			R2課題と方向性	契約している一部の団体においては、構成員の高齢化により契約範囲の縮小など団体活動に苦慮しているため、意向を確認しつつ、継続した活動が出来るように支援します。
	担当課		河川ふれあい課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
8団体/年	8団体/年	8団体/年					
H30		R1	R2				
8団体/年	8団体/年	8団体/年					

④環境保全活動の支援

9	No. 実施事業名			事業内容	河川美化の促進と良好な河川環境の創出のため、草刈りや河川敷花壇を維持管理する活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	河川愛護活動の支援			R2計画		河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業や河川敷花壇の維持管理を実施します。	
	指標		基準値				
	支援する団体数(団体/年)		10団体/年(H26)			R2実績	河川美化の促進及び良好な河川環境の創出のため、地域住民と協力して、河川敷の草刈り作業、絶滅危惧種であるカワラノギクの保存、花壇の維持管理を実施しました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	10団体/年	9団体/年	90.0%			R2課題と方向性	団体構成員の高齢化により、一部の団体で活動を継続することが難しくなっています。
	担当課		河川ふれあい課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性			
	H27	H28	H29				
10団体/年	10団体/年	10団体/年					
H30		R1	R2				
10団体/年	10団体/年	10団体/年					

④環境保全活動の支援

10	No. 実施事業名			事業内容	市内の登録団体から事前に提出された植栽実施計画に基づき、春と秋に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	花未来事業の支援					R2計画	
	指標		基準値				
	登録団体数 (団体)	64団体 (H26)				会員の高齢化や減少のため、活動を休止する可能性があり、登録団体数を維持できるかが課題です。若い世代の会員数を増加させるため、活動の周知方法について検討します。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	75団体	59団体	78.6%				
	担当課	公園緑地課				市内の登録団体に草花を配布し、登録団体による自主的な植栽及び育成管理を支援しました。 令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が4月7日に発令されたことに伴い、春植栽を中止したため、下半期において、秋植栽の支援を行いました。	
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		会員の高齢化等により登録団体数が減少していくことが予想されるため、積極的に募集するなど、登録団体の維持・確保が課題です。 ホームページや広報等を活用し、周知を図ります。	
	H27	H28	H29				
65団体	67団体	69団体		80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2					
71団体	73団体	75団体		登録団体の精査を行ったため。			

④環境保全活動の支援

11	No. 実施事業名			事業内容	市民協働で、ふれあい花壇の管理や厚木南青少年広場等の草刈りなどの環境保全活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	ふれあい花壇の管理等ふるさとづくりの支援					R2計画	
	指標		基準値				
	参加者数 (人/年)	450人/年 (H25)				引き続き広場利用者の積極的な参加を促進する。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	
	450人/年	219人/年	48.7%				
	担当課	厚木南地区市民センター				ふるさとづくり推進協議会委員と、厚木南青少年広場利用者による広場整備を実施。	
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		コロナウィルス感染予防のため、3回実施を計画していた青少年広場の草刈りが、2回しかできなかった。	
	H27	H28	H29				
450人/年	450人/年	450人/年		80%未満 120%超え理由			
H30	R1	R2					
450人/年	450人/年	450人/年		コロナウィルス感染予防により、多くの事業が中止となってしまった。			

④環境保全活動の支援

12	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア団体が公共性の高い用地等へ緑化活動やコミュニティガーデンを設置する活動を支援し、花と緑の憩いの場を提供するとともに、緑化意識の育成を図ります。			
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	4
	地域緑化・公共緑化事業の支援							
	指標		基準値		R2計画	市内の登録団体に春・秋の2回草花を配布します。若い世代の会員数を増やすため、市ホームページなどにより活動内容を周知し、新規の団体登録を呼び掛けます。		
	登録団体数(団体/年)	8団体/年(H26)						
	R2目標値		R2実績値		R2実績	令和2年度は、新型コロナウイルス感染症に関する緊急事態宣言が4月7日に発令されたことに伴い、春植栽を中止したため、下半期において、秋植栽の支援を行いました。		
	8団体/年	8団体/年	100.0%					
	担当課		公園緑地課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	会員の高齢化等により登録団体数が減少していくことが予想されるため、積極的に募集するなど、登録団体の維持・確保が課題です。ホームページや広報等を活用し、周知を図ります。			
	H27	H28	H29					
8団体/年	8団体/年	8団体/年						
H30		R1	R2					
8団体/年	8団体/年	8団体/年						

④環境保全活動の支援

13	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア活動による市道の清掃、除草、草花の植付け管理をする活動を支援します。			
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目	4
	道路里親制度の推進							
	指標		基準値		R2計画	里親団体による市道の清掃や花卉の植栽及び管理等の活動に係る支援を行います。登録団体には、無理のない範囲での実施に配慮するとともに、ホームページにおいて里親制度の参加団体を呼びかけます。		
	登録団体数(団体)	39団体(H26)						
	R2目標値		R2実績値	R2達成率	R2実績	里親団体が活動に必要な草花や清掃用具等の機材を支給し、草花の植栽、清掃等の維持管理を支援しました。ホームページ等において里親制度の参加団体を呼びかけをしました。		
	42団体	45団体	115.0%					
	担当課		道路維持課					
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	団体構成員の意識の違いや構成員の高齢化等により活動の存続が難しくなる場合がありますが、無理のない範囲で活動できるように支援を行います。			
	H27	H28	H29					
40団体	40団体	41団体						
H30		R1	R2					
41団体	42団体	42団体						

④環境保全活動の支援

14	No. 実施事業名			事業内容	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場の施設等の状況確認（巡視）と合わせてごみ拾いを行い、地域の環境美化を推進します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	厚木南青少年広場等巡回パトロールの実施					R2計画	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場の施設等の状況確認（巡視）と合わせてごみ拾いを定期的に行います。
	指標		基準値				
	参加者数（人/年）		78人/年（H26）			R2実績	年間（33週）各2人でパトロールを実施しました。新型コロナウイルスまん延防止に係る緊急事態宣言等の期間は広場を閉鎖しており、パトロールを実施しなかったため、目標（49週）より少ない回数となったものです。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	78人/年	66人/年	84.6%			R2課題と方向性	厚木南青少年広場及び旭町3丁目スポーツ広場施設等の維持管理を実施するため、今後も継続していきます。
	担当課 厚木南地区市民センター						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
78人/年	78人/年	78人/年					
H30	R1	R2					
78人/年	78人/年	78人/年					

④環境保全活動の支援

15	No. 実施事業名			事業内容	ボランティア団体等に落書き除去用の溶剤、ペンキ、備品等を支給し、落書きの除去活動を支援します。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	落書き除去活動の支援					R2計画	自治会、ボランティア団体が主催する落書き除去・壁画制作に原材料の支給などを行います。
	指標		基準値				
	貸出件数（件/年）		4件/年（H26）			R2実績	ボランティア団体等に落書き除去用の溶剤を支給しました。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	10件/年	8件/年	80.0%			R2課題と方向性	落書き除去活動の支援の周知をしていきます。
	担当課 生活環境課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	
	H27	H28	H29				
10件/年	10件/年	10件/年					
H30	R1	R2					
10件/年	10件/年	10件/年					

④環境保全活動の支援

16	No. 実施事業名			事業内容	草刈りや落ち葉かきの実施によるヤマビルの駆除活動を支援します。 ※H29～目標値下方修正 (R2:1,900人/年⇒1,200人/年)		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	ヤマビル駆除活動					R2計画	
	指標		基準値				
	参加者数 (人/年)	1,806 人/年 (H26)		R2実績		ヤマビルの生息しにくい環境整備や忌避剤等の無料配布を実施します。 また、山中からヤマビルを運搬する要因の一つとされる野生鳥獣の捕獲についても、引き続き継続していきます。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1,200人	1,650人	137.5%	R2課題と方向性		ヤマビル対策として、地域住民による草刈りや落葉かきを実施しました。 また、希望する市民に対して忌避剤(木酢液)の配布を行いました。 ◎計:110本配布(500ml)	
	担当課		農業政策課				
	計画期間内目標値			R2課題と方向性		より多くの方々の参加を得て、ヤマビルの生息区域を生息しにくい環境にするため、地域の方々と密接に連絡調整を図りながら「駆除活動支援」に努めます。	
	H27	H28	H29				
1,900人	1,900人	1,200人	80%未満 120%超え理由	「地域課題」としての認識度が更に高まり、参加者が増加傾向にあることから、目標値を上回りました。			
H30	R1	R2					
1,200人	1,200人	1,200人					

⑤表彰制度等の充実

1	No. 実施事業名			事業内容	市内で環境保全活動を行っている市民や団体・組織、事業者を発掘・PRするために、表彰制度等を検討し、充実させます。		
	基本目標	4	基本施策			1	施策項目
	表彰制度等の充実					R1計画	
	指標		基準値				
	開催回数 (回/年)	1回/年 (H26)		R1実績		次の内容の表彰式を行います。 ・ごみ減量リサイクル標語・ポスター ・ごみ収集車イメージアップ絵画 ・動物愛護ポスター ・環境写真展 ・みどりのカーテンぐらんぷり	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	1回/年	0回/年	0.0%	R1課題と方向性		新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、環境関係表彰式を中止しました。	
	担当課		環境政策課				
	計画期間内目標値			R1課題と方向性		感染症拡大防止を徹底した表彰式の実施を検討する必要があります。	
	H27	H28	H29				
1回/年	1回/年	1回/年	80%未満 120%超え理由	新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、環境関係表彰式を中止したため。			
H30	R1	R2					
1回/年	1回/年	1回/年					

◆重点施策1 地球温暖化の抑制に係る取組の推進

◆重点施策1

No.	実施事業名			事業内容	
	重点施策	1	取組		1
1	公共施設への太陽光発電システムの設置促進			R2計画	公共施設の建設時や災害時の拠点施設となる公共施設へは、太陽光発電システムを優先的に導入します。なお、導入に当たっては、「あつぎ元気地域エネルギー構想実行計画」における選定基準を踏まえ設置します。 更新施設における進捗状況を確認します。 令和2年度は、新たに太陽光発電を設置する施設はありませんでしたが、今後、更新する施設において、太陽光発電設置を検討することを確認しました。 カーボンニュートラルに向け、既存施設においても積極的に導入を進める必要があります。
	指標	基準値			
	創出するエネルギー量 (kW)	—			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	
	181kW	158.7kW	87.7%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	
	H27	H28	H29		
	15kW	56kW	181kW		
	H30	R1	R2		
181kW	181kW	181kW			

◆重点施策1

No.	実施事業名			事業内容	
	重点施策	1	取組		2
2	効果的なスマートエネルギー設備の導入支援			R2計画	住宅用太陽光発電システムを始め、HEMS（ホームエネルギーマネジメントシステム）や家庭用燃料電池システム（エネファーム）など、時機を捉えた効果的なスマートエネルギー設備について、積極的な導入が図られるよう制度や設備の見直しを行いながら支援を行います。 ※H29～目標値下方修正（R2：457件 ⇒ 374件） スマートエネルギー設備等の設置費及びゼロ・エネルギー・ハウスの工事費の一部を助成します。 また、農地に太陽光発電を設置するソーラーシェアリング設置者に対し補助を実施します。 各補助延べ293件の助成を行いました。 【内訳】 太陽光発電 118件 蓄電池 87件 HEMS 30件 燃料電池 11件 スマートハウス加算 20件 大容量加算 20件 ゼロ・エネルギー・ハウス 6件 ソーラーシェアリング 1件 2050年カーボンニュートラルに向け、再生可能エネルギーは、これまで以上に導入を加速させなければなりません。 そのため、補助金と併せて様々な導入促進策を進める必要があります。 補助単価が高い蓄電池の件数が増加に対応するため、補助単価が低いHEMSと大容量加算の件数を減らしたことにより、全体の件数が伸びなかったものです。
	指標	基準値			
	助成件数 (件)	373件 (H26)			
	R2目標値	R2実績値	R2達成率	R2実績	
	374件	293件	78.3%		
	担当課	環境政策課			
	計画期間内目標値			R2課題と方向性	
	H27	H28	H29		
	457件	457件	374件		
	H30	R1	R2		
374件	374件	374件	80%未滿120%超え理由		

◆重点施策 1

3	No.	実施事業名			事業内容	走行中のCO2排出量がゼロである電気自動車（EV）の普及促進を図るため、PRの機会を確保するとともに、公共施設に設置した充電器（6台）の利用を促進します。			
	重点施策	1	取組	3					
	電気自動車の普及促進と環境整備								
	指標	基準値							
	周知啓発回数（回/年）	3回/年（H26）					R2計画	電気自動車の普及促進するため、電気自動車用充電器等を設置した市内企業等に対し交付する「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」について新たな媒体での周知を図り、電気自動車（EV）の普及を促進します。 また、公共施設の充電器の利用促進を図るため、様々な媒体での周知を図ります。	
	R2目標値	R2実績値	R1達成率				R2実績	電気自動車（EV）等の普及促進に関する啓発を行うとともに、広報あつぎへの記事の掲載や企業訪問の際に「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の周知を行いました。①「厚木市・日産自動車グリーンモビリティ・プロジェクト協定」に基づき、ぼうさいの丘公園における巡回などで超小型電気自動車を活用しました。②市防災訓練において、電気自動車（EV）の災害時における有用性を周知しました。③合同会社日本充電サービスのホームページにおいて、電気自動車用充電器の設置場所を掲載しました。	
	3回/年	3回/年	100.0%						
	担当課	産業振興課							
	計画期間内目標値						R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大を防止しながら周知方法を考察しなければならず、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」の実績がなかったことから、企業における電気自動車の導入促進が図れなかったことが課題と考えます。 また、「次世代自動車充電インフラ整備促進事業補助金」は、「中小企業設備投資促進事業補助金」に令和3年度から統合します。様々な媒体で周知を図り、電気自動車（EV）の普及を促進します。併せて、公共施設の充電器の利用促進を図るため、様々な媒体での周知を図ります。	
	H27	H28	H29						
3回/年	3回/年	3回/年							
H30	R1	R2							
3回/年	3回/年	3回/年							

◆重点施策 1

4	No.	実施事業名			事業内容	子ども向けの環境学習プログラムであるエコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育て、市内全校での取組を目指します。			
	重点施策	1	取組	4					
	エコスクール取組校の普及促進								
	指標	基準値							
	エコスクール取組校（校）	4校（H26）					R2計画	引き続き、エコスクールに関しての情報提供を行い、環境に関心のある児童や生徒を育てます。また、認証の更新を続けて行くための支援を行います。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				R2実績	新型コロナウイルス感染症の影響もあり、継続審査を予定していた1校については、審査が進んでいない状況です。	
	8校	6校	75.0%						
	担当課	環境政策課							
	計画期間内目標値						R2課題と方向性	各学校が新型コロナウイルス感染症の影響がある中で、授業や行事等を実施しており、そのような現状を踏まえた上で、エコスクールへの取組をどう推進していくか検討する必要があります。	
	H27	H28	H29						
6校	6校	7校							
H30	R1	R2							
7校	8校	8校		80%未満 120%超え理由	各学校が、新型コロナウイルス感染症拡大に伴う緊急事態宣言等に対し、休校や夏休み期間の変更などの様々な対応が迫られる中で、エコスクールへの取組を進めるのは困難であったと考えられます。				

◆重点施策2 ごみの減量の推進

◆重点施策2

1	No. 実施事業名			事業内容	R2 計画	日常生活の中で環境に配慮した、ごみを発生させない製品を選ぶ発生抑制や調理くず・過剰除去・食べ残し・未開封食品などの食品ロスを削減する排出抑制の啓発活動を行います。また、市民検討委員会を設置し、ごみの更なる減量や超高齢社会に対応するごみの収集方法等について検討します。	
	重点施策	2	取組				1
	ごみの発生・排出抑制の啓発			R2 実績			
	指標	基準値					
	事業の進捗状況	—		R2 実績			戸別収集モデル事業実施地区のデータを取りまとめ、ワーキングチームにて資源とごみ完全戸別収集実施にむけて検討していきます。
	R2目標値	R2実績値	R2達成率				
	次期計画の検討	—	—	R2 実績			引き続き戸別収集モデル事業を3地区で実施しました。また、資源とごみ完全戸別収集実施に向けたワーキングチームにて課題を検討しました。
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性			戸別収集モデル事業実施地区のデータを取りまとめ、ワーキングチームにて資源とごみ完全戸別収集実施にむけて検討していきます。
	H27	H28	H29				
課題の整理	市民検討委員会の設置	市民検討委員会の設置	R2 課題と方向性				
H30	R1	R2					
次期計画の検討	次期計画の検討	次期計画の検討					

◆重点施策2

2	No. 実施事業名			事業内容	R2 計画	排出されたごみの組成分析を実施し、不適正に排出されている品目を削減する減量促進の啓発活動を行います。	
	重点施策	2	取組				2
	家庭系ごみの適正な分別によるごみ減量の啓発			R2 計画			
	指標	基準値					
	ごみの組成分析の実施回数(回/年)	3回/年(H26)		R2 計画			戸別収集モデル地区だけでなく、問題のある集積所なども内容物検査を実施し、更なる適正な分別意識を高めていきます。
	R1目標値	R2実績値	R2達成率				
	3回/年	4回/年	133.3%	R2 実績			戸別収集モデル地区を対象に、もえるごみの内容物検査を実施しました。(5月、8月、11月、2月の計4回実施)
	担当課	環境事業課					
	計画期間内目標値			R2 課題と方向性			内容物検査の結果、リサイクル可能である雑がみ、プラスチック製容器包装の他にも未開封食品などリデュースが必要なものも多く含まれていたため、引き続き多くの市民への周知、啓発を実施していきます。
	H27	H28	H29				
3回/年	3回/年	3回/年	R2 課題と方向性	80%未満120%超え理由			
H30	R1	R2					
3回/年	3回/年	3回/年					

◆重点施策2

3	No. 実施事業名			事業内容	事業系一般廃棄物の減量を促進するため、許可業者の搬入時にごみの内容物検査を実施するとともに、排出事業者への適正分別の指導を行うほか、多量排出事業者の排出状況を把握し、ごみの減量と資源化に係る適切な指導や助言を行います。		
	重点施策	2	取組			3	
	事業系ごみの適正排出と減量の推進①						
	指標	基準値					
	内容物検査実施回数(回/年)	32回/年(H26)					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	事業系一般廃棄物の搬入時のごみ内容物検査を実施し、不適切な排出がされないように調査、指導を行いました。年間で424回の搬入検査を実施しました。
	246回/年	424回/年	172.4%				
	担当課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	不適正な排出が確認された事業者について、戸別に啓発及び指導を実施して、適正排出されるように努めていきます。
	H27	H28	H29				
122回/年	246回/年	246回/年					
H30			80%未満 120%超え理由	事業系内容物検査の回数を増やしました。			
R1	R2						
246回/年	246回/年	246回/年					

◆重点施策2

4	No. 実施事業名			事業内容	事業者向けに講習会等を実施するほか、情報の提供や交換を積極的に行い、ごみの減量、資源化に有効な施策の検討を行います。		
	重点施策	2	取組			3	
	事業系ごみの適正排出と減量の推進②						
	指標	基準値					
	講習会開催回数(回/年)	—					
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	前年度において36トン以上のごみを排出している事業者向けに講習会を実施します。廃掃法等の基本的な説明のみならず、各事業者の具体的な廃棄物削減取組みについても周知し、実行を促します。
	目標値を置かない	—	目標値を置かない				
	担当課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	新型コロナウイルス感染拡大に伴い、講習会を実施することができませんでした。
	H27	H28	H29				
目標値を置かない	目標値を置かない	目標値を置かない					
H30							
R1	R2						
目標値を置かない	目標値を置かない	目標値を置かない					

◆重点施策3 生物多様性に配慮した環境整備の推進

◆重点施策3

No.	実施事業名			事業内容	
	1	重点施策	3		取組
地域水源林エリアの森林整備(間伐・除伐等)の実施					
指標		基準値			R2 計画
整備面積(ha)		—			
R2目標値		R2実績値	R2達成率		R2 実績
15.6ha		13ha	83.3%		
担当課 農業政策課					
計画期間内目標値			R2 課題と方向性	作業道を整備し、森林整備促進を図れるよう努めます。	
H27		H28			H29
18.0ha		10.8ha	3.0ha		
H30	R1	R2			
2.5ha	16.3ha	15.6ha			

◆重点施策3

No.	実施事業名			事業内容	
	2	重点施策	3		取組
農地の有効利用の促進					
指標		基準値			R2 計画
有効活用が図られた遊休農地の面積(ha)		—			
R2目標値		R2実績値	R2達成率		R2 実績
18ha		17ha	94.4%		
担当課 農業政策課					
計画期間内目標値			R2 課題と方向性	都市農業支援センターと連携し、耕作放棄地の解消に向けて事業を実施する。	
H27		H28			H29
3ha		6ha	9ha		
H30	R1	R2			
12ha	15ha	18ha			

◆重点施策3

3	No. 実施事業名			事業内容	里地里山の保全等を促進するため、里地里山保全等地域を選定し、保全活動を行おうとする団体を認定するとともに、土地所有者との間で締結された協定に係る活動に対して支援します。また、保全等に当たっては、市民や企業、大学などのボランティアの参加を促進します。			
	重点施策	3	取組			3		
	里地里山活動協定に係る活動への支援							
	指標		基準値					
	活動地域(箇所)	2箇所(H26)				R2計画	継続的な里地里山の保全活動を可能としていけるよう、支援を続けていくとともに、新規に保全活動を行う団体の認定や、土地所有者との間で締結された協定の認定を行い、里地里山の保全の活性化を図ります。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率					
	8箇所	7箇所	87.5%			R2実績	里地里山保全等活動団体(7団体)に対して活動支援を行ったことで、持続的な里地里山の保全に貢献しました。なお、小鮎地区の1団体について、神奈川県 <small>の</small> 里地里山活動団体として認定されるよう調整を進め県 <small>の</small> 認定団体となりました(合計6団体が県 <small>の</small> 認定団体)。また、新規に協定締結がある1団体の協定認定を行い、保全等を実施する協定地が増加しました。	
	担当課		環境政策課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	里地里山保全等の活動団体の会員の高齢化や、会員減少から担い手不足の問題があり、保全活動の継続性が懸念されています。	
	H27	H28	H29					
3箇所	4箇所	6箇所						
H30	R1	R2						
7箇所	7箇所	8箇所						

◆重点施策3

4	No. 実施事業名			事業内容	「かながわ水源環境保全・再生実行5か年計画」を踏まえ、河川敷や護岸部の改修を行い、生態系に配慮した川づくりを進めます。			
	重点施策	3	取組			4		
	多自然川づくりの推進							
	指標		基準値					
	事業の進捗状況	—				R2計画	北久保川、干無川の自然浄化機能を高める河川整備として河床整備工事実施します。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率					
	工事	工事	100.0%			R2実績	北久保川及び干無川における自然浄化機能(水質浄化)を高める河床整備工事を実施しました。	
	担当課		河川ふれあい課					
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	計画範囲の施工は完了したため、整備の効果を検証・評価し、維持管理に努めます。	
	H27	H28	H29					
委託・工事	工事	整備計画策定						
H30	R1	R2						
測量設計	工事	工事						

◆重点施策3

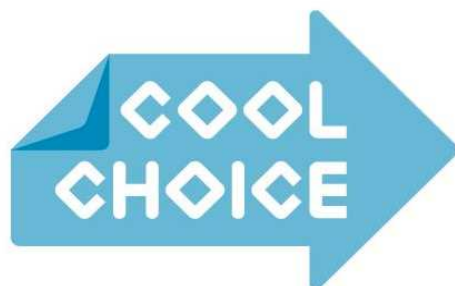
5	実施事業名			事業内容	谷戸や水辺を再生し、多様な動植物の生育・生息環境の保全・再生を図り、自然観察や散策など、親しみやすい水辺環境づくりを推進します。			
	重点施策	3	取組			5		
	谷戸水辺再生整備							
	指標	基準値						
	事業の進捗状況	委託・工事				R2計画	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行います。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	谷戸や水辺の再生に向けた整備工事を実施するとともに、整備済み箇所の維持管理を行いました。	
	工事	工事	100.0%					
	担当課	河川ふれあい課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	整備済み箇所における、新たな維持管理体制の立ち上げに向けた地元自治会等との調整が課題となっています。	
	H27	H28	H29					
委託	委託・工事	委託						
H30			R1	R2				
委託・工事	委託・工事	工事						

◆重点施策3

6	実施事業名			事業内容	「厚木市緑を豊かにする事業推進要綱」に基づき、斜面緑地などの樹林地や自然環境が良好に保存されている地区の保全を図るとともに、公園については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。			
	重点施策	3	取組			6		
	エコロジカルネットワークの形成							
	指標	基準値						
	事業の進捗状況	—				R2計画	保護地区等の指定協定者に奨励金を交付します。指定箇所（協定者）を増やすため、市の広報やホームページ等によりPRし、保護地区等の新規指定を募ります。公園の改修・整備に当たっては、エコロジカルネットワークの地域拠点として、水辺空間や草地空間など多様な生物の生息・生育環境の確保に配慮します。	
	R2目標値	R2実績値	R2達成率			R2実績	指定協定者443人に奨励金を交付しました。公園の整備・改修については、エコロジカルネットワークの地域拠点として、生物の生息・生育環境の確保に配慮した公園の改修やコミュニティパークの整備を実施し、新たな空間を確保しました。	
	改修整備	改修整備	100.0%					
	担当課	公園緑地課						
	計画期間内目標値					R2課題と方向性	維持管理困難による指定解除が増えており、新規指定箇所を募りながら、さらなる緑の保全および緑化を図ります。公園の改修・整備については、優先順位を見極めながら、計画的な整備を進めていきます。	
	H27	H28	H29					
改修整備	改修整備	改修整備						
H30			R1	R2				
改修整備	改修整備	改修整備						



厚木からはじめよう!
したのエコ。



作成 厚木市 環境農政部 環境政策課
電 話 046-225-2749
FAX 046-223-1668